

令和5年度予算に係る
公共事業及び単独公共事業

イラスト

やましろうごうんどうこうえんじょうようせん じょうよう
一般府道 山城総合運動公園城陽線 (城陽橋)
 (城陽市富野)

一般府道山城総合運動公園城陽線は、宇治市を起点とし、城陽市の国道24号に至る道路であり、現在建設中である新名神高速道路城陽JCT・ICと東部丘陵線や宇治市街地を結ぶ2車線の道路ですが、事業区間周辺では渋滞が発生しており、車両の円滑な走行に支障をきたしています。

本事業により4車線化することで、新名神高速道路の全線開通の効果を最大限発揮する道路軸を構築し、産業の活性化や広域的な地域間交流圏を形成します。

令和5年度は、橋梁上下部工、道路築造を実施します。

◎事業概要

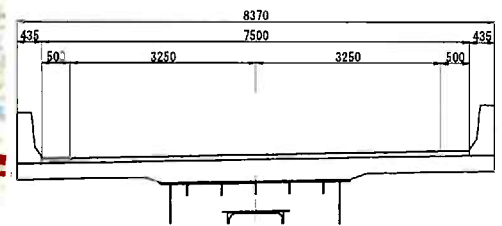
全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R元～R6 事業延長：1.4km 幅員：13.0(17.5)m 総事業費：6,960百万円	事業概要：測量設計、用地測量、用地補償、埋蔵文化財調査、橋梁上下部工 事業費：2,940百万円	事業概要：橋梁上下部工、道路築造 事業費：1,256百万円

◎事業効果

- 4車線化整備により、渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 新名神高速道路城陽JCT・ICへのアクセス向上を図ります。

位置図

標準横断面図



現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道307号 (市辺^{いちのべ}～奈島^{なしま}) (城陽^{じょうよう}市市辺^{いちのべ}～奈島^{なしま})

一般国道307号は、滋賀^{ひこね}県彦根^{うじたわら}市から宇治田原^{うじたわら}町を経由して大阪府枚方^{ひらかた}市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第2次緊急輸送道路としての役割も担っています。当該区間は、現在建設中である新名神高速道路の宇治田原IC(仮称)予定地に位置し、アクセス道路としての重要性が高まっていますが、線形不良箇所が連続し、車両の円滑な走行の支障となっています。

このため本事業により、線形改良を実施することで、高速道路へのアクセス等の向上を図るものです。

令和5年度は、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H27～R5 事業延長：1.3km 幅員：6.5～13.0 (10.5～19.0)m 総事業費：1,900百万円	事業概要：測量、設計、 用地補償、 道路築造 事業費：1,654百万円	事業概要：道路築造 事業費：246百万円

◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 第2次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

現道の状況



位置図

進捗状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道307号（郷之口）

（宇治田原町～城陽市）

一般国道307号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を経由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第2次緊急輸送道路としての役割も担っています。

当該区間は、現在建設中である新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）のランプ部にあたり、新名神高速道路と一体的に整備することで、周辺市町との広域ネットワークを最大限に活かし、府南部地域のさらなる活性化を促進します。

令和5年度は、用地補償を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H28～R7 事業延長：0.23km 幅員：10.5(16.25)m 総事業費：3,520百万円	事業概要：用地測量、調査 詳細設計、 用地補償、道路築造 事業費：837百万円	事業概要：用地補償 事業費：35百万円

◎事業効果

- 府南部地域道路網の横断軸を強化します。
- 新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）へのアクセスを確保します。

【位置図】

【現在の状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）

うじたわらやまてせん
都市計画道路 宇治田原山手線
 うじたわら いわやま たちかわ
 (宇治田原町 岩山～立川)

一般国道307号は、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸であり、第2次緊急輸送道路としての役割も担っております。

本事業は、令和6年度開通予定の新名神高速道路を活かした新たなまちづくりを支援し、企業立地の誘導等による地域産業の振興に寄与するものです。

令和5年度は、調査、詳細設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R4～	事業概要：測量、	事業概要：調査、詳細設計
事業延長：2.1km	土質調査、	
幅員：6.5(16.0)m	詳細設計	
総事業費：5,320百万円	事業費：80百万円	事業費：97百万円

◎事業効果

○バイパス整備により、現道の渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。

○高速道路へのアクセス向上により、新たなまちづくりに寄与し、地域産業の振興や交流人口拡大等が図られます。

【位置図】



【現在の状況】



【標準横断面図】

16.0

2.00	0.75	0.50	1.50	3.25	3.25	1.50	0.50	0.75	2.00
歩道	路上施設帯	路肩	白転車通行帯	車道	車道	白転車通行帯	路肩	路上施設帯	歩道

問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

主要地方道 ^{うじこや} 宇治木屋線 (^{いぬうち} 犬打峠)

(^{うじたわら} 宇治田原町 ^{みなみ} 南 ~ ^{べつしょ} 和東町別所)

主要地方道宇治木屋線は、宇治市宇治橋を起点に相楽郡和東町木屋に至る道路であり、相楽東部地域と京都市域を結ぶ最短ルートですが、宇治田原町と和東町にまたがる犬打峠では、道路幅が狭く、急カーブが連続しているため、普通車の離合が困難な交通の難所となっています。

また、大雨時に孤立する恐れのある和東町の住民の安心・安全を確保するためにも重要な道路であり、和東町役場から宇治田原 I C (仮称) まで15分程度で結ばれるなど、その整備効果が大きいと期待されます。

本事業では、この峠区間をトンネル等で整備することにより、安全で円滑な走行の確保を図るとともに、高速道路へのアクセス機能向上により地域産業の振興や交流人口拡大に寄与するものです。

令和5年度は、調査、トンネル工、設備工を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	R 4 までの実績	R 5 計画
事業期間：H29～R6	事業概要：測量設計、調査設計、用地補償、道路築造	事業概要：調査、トンネル工、設備工
事業延長：3.6km	事業費：7,131百万円	事業費：3,791百万円
幅員：6.0(7.5)m		
総事業費：12,200百万円		

◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

位置図



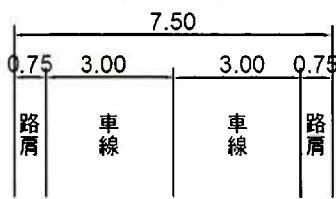
事業区間の状況



現道の状況



標準断面図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道163号 (錢司^{ぜず}～木屋^{こや})

(木津川市加茂町錢司^{きづがわしかもちょうぜず}～相樂郡和東町木屋^{そうらくぐんわづかちょうこや})

一般国道163号は、大阪府大阪市と三重県津市を結ぶ第一次緊急輸送道路であり、京奈和自動車道、国道24号などとともに広域道路ネットワークを形成し、学研都市を含め相楽地域を東西に連絡する重要な幹線道路として地域を支えています。

本事業区間は、大型車のすれ違いが困難な幅員狭小、線形不良区間があることに加え、近傍に本路線の代替となる道路が無い^{ため}、本事業により現道拡幅及びバイパス道路を整備することで、災害時の道路ネットワーク確保を図るものです。

令和5年度は、調査、測量・設計、用地補償を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	R 4 までの実績	R 5 計画
事業期間：R3～ 事業延長：2.7km 幅 員：6.5(10.5)m 総事業費：5,000 百万円	事業概要：測量、道路設計 事業 費：92 百万円	事業概要：調査、測量、 設計、用地補償 事業 費：277 百万円

◎事業効果

- 現道拡幅及びバイパス道路の整備により、歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 急峻な斜面を回避でき、第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

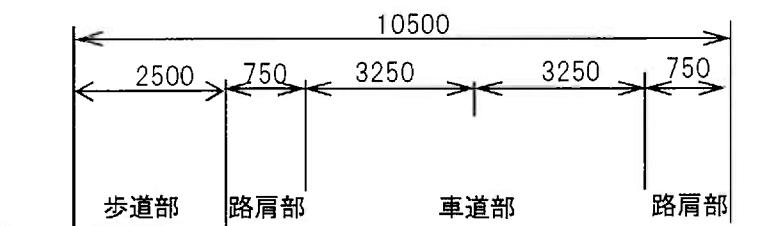
位 置 図



現道の状況



標準横断図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

ありいち
一般国道163号(有市)
そうらく かさぎ ありいち
 (相楽郡笠置町有市)

一般国道163号は、大阪府大阪市から笠置町を経由して三重県津市に至る幹線道路であり、京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第1次緊急輸送道路としての役割も担っています。

事業区間は、一級河川木津川と併走する区間ですが、道路の高さが低いため、豪雨等の異常気象時に道路冠水による通行規制が発生するなど、車両の安心・安全な走行の支障となっています。

本事業により道路を嵩上げすることで、緊急輸送道路としての信頼性、安心・安全な通行の確保を図るものです。

令和5年度は、用地補償、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H30～	事業概要：調査、測量、設計	事業概要：用地補償、
事業延長：0.8km	用地補償、	道路築造
幅員：6.5(8.0)m	道路築造	
総事業費：740百万円	事業費：270百万円	事業費：91百万円

◎事業効果

- 歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

位置図



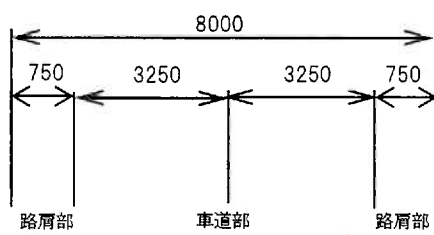
冠水時の状況



現在の状況



標準横断図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

みやざきちとせ
主要地方道 宮前千歳線防災・安全交付金事業
ちよかわちようきたのしょう
 (亀岡市千代川町北ノ庄地内)

主要地方道宮前千歳線は、国道372号や国道477号から京都縦貫自動車道や国道9号にアクセスし、京阪神都市圏と京都府中部地域を結ぶ幹線路線ですが、亀岡市千代川町北ノ庄地内においては、幅員狭小で線形不良のため、大型車のすれ違いが困難となっているなど、通行の安全に支障を来している状況です。

このため、本事業により2車線のバイパス整備事業を実施することで、幅員狭小・線形不良区間を解消し、円滑で安全な走行環境を確保するものです。

令和5年度は、橋梁上部工、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H21～ 事業延長：0.6km 幅員：6.0(10.0)m 事業費：990百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造工、 橋梁下部工 事業費：770百万円	事業概要：橋梁上部工、 道路築造 事業費：60百万円

◎事業効果

- 大型車のすれ違いが容易となり、車両や歩行者の通行の安全性と利便性が向上します。
- 2車線道路の整備により、幹線道路としての信頼性が向上します。
- 京都府中部地域と兵庫県との府県間交流の促進を図ります。

位置図



現道の状況



現在の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道423号 (法貴バイパス)

(亀岡市西別院町～曾我部町)

亀岡市南西部を通る国道423号は、大阪市北区の国道25号を起点とし、箕面市を經由した後、亀岡市で国道9号に至る約5.3kmの道路で、京都縦貫自動車道亀岡ICに接続し、新名神高速道路箕面とどろみICへも接続していることから、京都府中部地域と阪神地域とを結ぶ重要な幹線道路となっています。

しかし、京都府域の亀岡市西別院町から曾我部町に至る区間は急カーブや急勾配が連続し、第1次緊急輸送道路に指定されているにもかかわらず異常気象時の事前通行規制区間であるため、車両の安全で円滑な通行に支障をきたしています。

このため本事業は、現道の急勾配・線形不良区間を迂回するバイパス道路を整備することにより、通行車両の安全で円滑な通行を図るものです。

令和5年度は、埋文調査、用地補償、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H25～ 事業延長：3.6km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：8,310百万円	事業概要：埋文調査、 用地補償、 道路築造 事業費：4,002百万円	事業概要：埋文調査、 用地補償、 道路築造 事業費：1,563百万円

◎事業効果

- バイパス道路の整備により、現道の交通難所を回避し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 道路の防災性を高め、事前通行規制区間の解消と緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

【位置図】



【現況】



【起点側進捗状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

主要地方道 ^{あやべみやじま}綾部宮島線 ^{ひじたに}（^{おぶち}肱谷バイパス） （南丹市美山町小淵～^{みつの}三埜地内）

^{あやべみやじま}綾部宮島線は、国道27号と162号を結ぶ主要地方道であり、また緊急輸送路の指定も受けている重要な府道です。また、^{みやま}美山町を東西に貫く生活道路、^{おおの}大野ダム周辺を走る観光道路であり、万が一通行止めになった場合は、影響の大きい路線です。

昭和30年代の^{おおの}大野ダム整備に併せて改良した路線であり、特に当該地区は、幅員狭小・線形不良、またトンネル橋りょう等施設の老朽化も進んでいる区間で、安心・安全の確保のため、改良が強く望まれている区間です。

令和5年度は、橋梁上部工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H26～ 事業延長：1.0km 幅員：6.0(10.0)m 総事業費：2,900百万円	事業概要：調査・測量、 用地補償、 道路築造工、 橋梁下部工 事業費：650百万円	事業概要：橋梁上部工 事業費：190百万円

◎事業効果

- 大野トンネル・音海橋の幅員が狭く見通しの悪い区間を快適な道路に改良します。
- 肱谷橋老朽化に伴う通行支障など、集落孤立の恐れを解消します。



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

おぐらにしまいづる しらとり
主要地方道小倉西舞鶴線（白鳥工区）
まいづる もり うえやす
（舞鶴市森～上安地内）

主要地方道小倉西舞鶴線は、舞鶴市小倉の国道27号を起点とし、舞鶴市引土で国道27号に接続する約1.1kmの道路で、国道27号とともに東西市街地を結ぶ重要な路線で、舞鶴若狭自動車道へのアクセス道路としての役割も担っています。

事業区間の白鳥トンネルは昭和25年に築造され約70年が経過し老朽化が進行しているほか、その前後約1.4kmには歩道がなく、幅員狭小で路肩が狭いことから、安全な通行に支障を来しており、併せて、トンネル付近の現道には、周辺の市道からの合流による交通集中のため慢性的に渋滞が発生しています。

本事業により、老朽化が進行している白鳥トンネルを含め、約1.4kmを4車線道路に整備し、渋滞の緩和と通行の安全性向上を図ります。

令和5年度は、調査、用地補償、トンネル工、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H26～ 事業延長：1.4km 幅員：13(17.5)m 事業費：2,900百万円(※)	事業概要：調査設計、 用地補償、 トンネル工 道路築造 事業費：1,879百万円	事業概要：調査、 用地補償、 トンネル工、 道路築造 事業費：953百万円

※精査中

◎事業効果

- 歩道を備えた道路整備により、歩行者の安全・安心な通行環境を確保します。
- 老朽化したトンネルの拡幅工事により、道路の安全性が向上します。
- 舞鶴市の東西市街地間の慢性的な渋滞を緩和し、交流の促進を図ります。

位置図



現道の課題（路肩狭小）



現在の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）

えのきとうげ
一般国道429号（榎峠バイパス）
 たんば あおがき なかきし ふうちやま だん
 （兵庫県丹波市青垣町中佐治～京都府福知山市談）

兵庫県丹波市と京都府福知山市を結ぶ国道429号は、地域の観光振興や救急医療活動等において重要な役割を担っていますが、府県境部の榎峠では、急カーブが連続し、幅員が狭小で普通車の離合が困難な状況にあり、兵庫県側では異常気象通行規制区間となっているほか、特に冬期は積雪や凍結により通行に支障が生じています。

本事業では、この峠区間を兵庫県と合わせてトンネル等で整備することにより、安全・安心で円滑な交通を確保するものです。

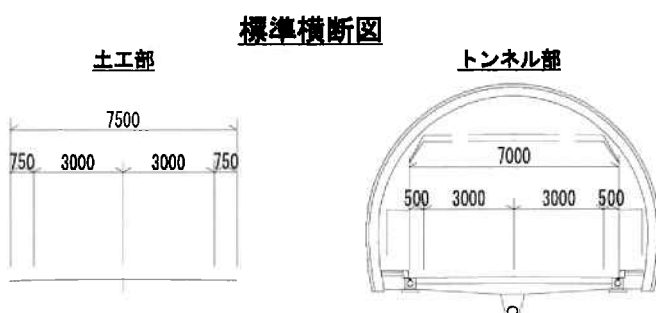
令和5年度は、調査、用地補償、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R2～R8 事業延長：1.2km （全体延長：2.4km） 幅員：6.0(7.5)m 全体事業費：2,170百万円	事業概要：測量、調査、 設計、用地補償 事業費：200百万円	事業概要：調査、用地補償、 道路築造 事業費：156百万円

◎事業効果

- 道路線形の改良、道路幅員の拡幅により、安全で快適な道路交通を確保します。
- 国道9号や国道175号、舞鶴若狭道の代替路として、広域的な緊急輸送道路ネットワークの機能強化を図ります。
- 兵庫・京都にまたがる“大丹波地域”における広域的な観光振興など、地域間の交流・連携を促進します。



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道429号（新庄） （福知山市新庄地内）

一般国道429号は、岡山県倉敷市を起点とし、兵庫県を経て京都府福知山市の国道9号交差点までを結ぶ幹線道路で、沿道地域の生活・経済活動を担う重要な道路となっています。しかし、当該区間は、幅員狭小かつ歩道が未整備であり、車両及び歩行者等の安全な通行の支障となっています。

このため本事業は、国道9号との交差点の改良を行うとともに、歩道を設置し、車両及び歩行者等の安全確保を図るものです。

令和5年度は、橋梁撤去工、橋梁下部工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H27～ 事業延長：0.3km 幅員：6.5(10.5)m 事業費：1,000百万円	事業概要：測量、設計、 用地補償 事業費：466百万円	事業概要：橋梁撤去工、 橋梁下部工 事業費：84百万円

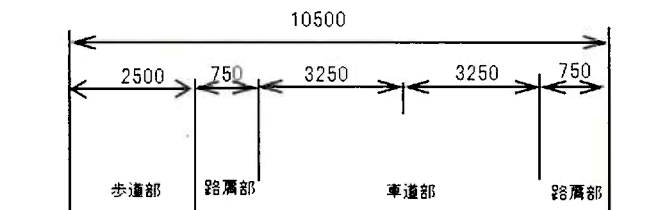
◎事業効果

- 渋滞解消及び車両通行の安全性・走行性が向上します。
- 歩道整備により歩行者の安全を確保します。

【位置図】



【標準横断面図】



【現道の状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）

一般国道175号 (下天津) ^{しもあまづ}

(福知山市下天津地内) ^{ふくちやま しもあまづ}

一般国道175号は、兵庫県明石市^{あかし}を起点とし、京都府福知山市^{ふくちやま}で国道9号に接続し、京都府舞鶴市^{まいづる}（国道27号）に至る近畿地方西部を南北に貫く幹線道路で、物流や防災ネットワークにおいて重要な道路となっています。

当該区間は、平成16年の台風23号による由良川の増水により冠水して通行不能な状況となる等、対策が急務となっています。

このため、国土交通省の実施する由良川水防災事業と連携して道路の嵩上げを実施することにより、第1次緊急輸送道路としての防災機能の向上を図るとともに、円滑で安全な走行環境を確保するものです。

令和5年度は、用地補償、道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H28～R5 事業延長：0.5km 幅員：6.5(10.5)m 事業費：640百万円	事業概要：調査、測量、 設計、用地補償、 道路築造 事業費：460百万円	事業概要：用地補償、 道路築造 事業費：121百万円

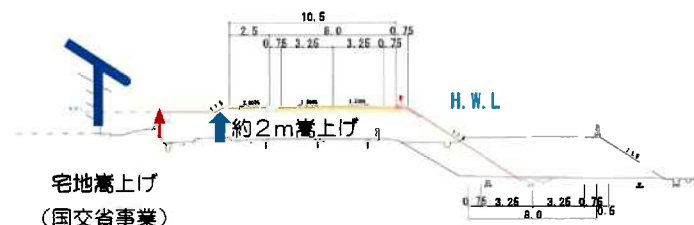
◎事業効果

○道路嵩上げにより由良川増水時の防災機能が向上します。

位置図



標準横断面図



現地の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

みやづやぶ いわや
主要地方道 宮津養父線 (岩屋バイパス)
よきぐんよきのちういわや
 (与謝郡与謝野町 岩屋地内)

主要地方道宮津養父線は、宮津市から兵庫県養父市に至る幹線道路で、府県間の交流・連携と沿線地域の生活や経済活動を担う重要な路線です。

当該区間は、線形不良、急勾配区間が存在し、異常気象時には通行規制が生じる箇所です。また、「海の京都」構想周遊ルートとしても利用されていますが、大型バスのすれ違いや特に冬季積雪時の通行に支障を来している状態です。

このため、バイパスを整備することにより、線形不良を解消し、車両の安全性・走行性を向上させるものです。

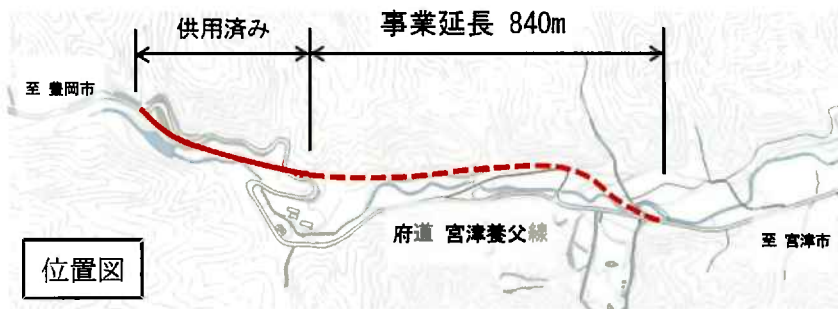
令和5年度は、測量、設計、用地補償、道路築造に着手する予定です。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R5～ 事業延長：0.8km 幅員：5.5(9.75)m 総事業費：900百万円	/	事業概要：測量、設計、 用地補償、 道路築造 事業費：85百万円

◎事業効果

- バイパス道路の整備により車両の円滑な通行が可能となり、車両が安全に通行できます。
- 特に冬季の安全性・走行性が向上します。



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

山陰近畿自動車道整備促進事業費

(京丹後市網野町～兵庫県境)

国道312号山陰近畿自動車道は、鳥取県鳥取市から京都府宮津市に至る全長約120kmの高規格道路です。

山陰近畿自動車道の早期全線開通に向け、ルートが未確定な京丹後市網野町～兵庫県境について、都市計画決定に必要な調査を一層促進します。

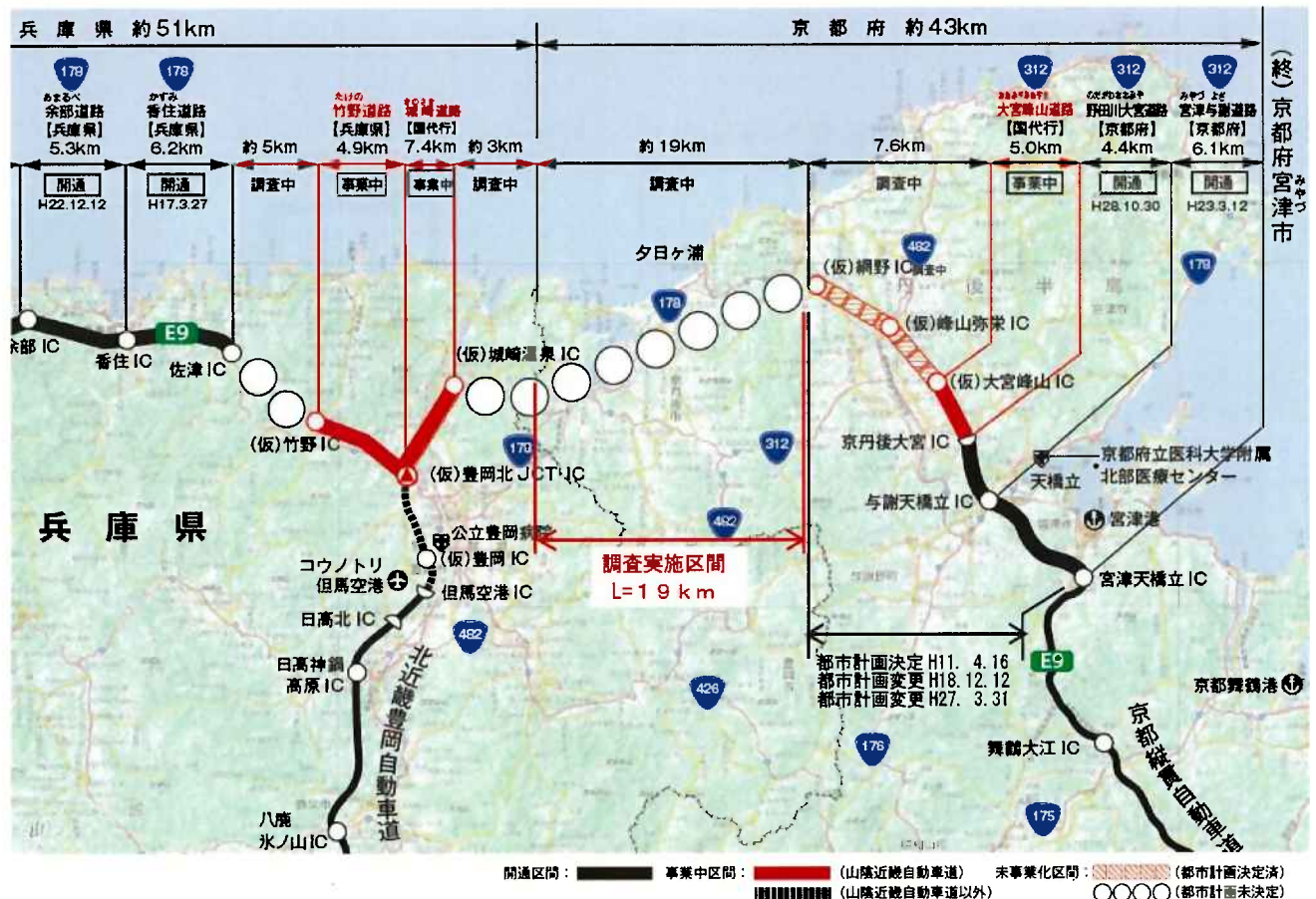
令和5年度は、環境調査及び環境調査を踏まえたルートの評価を実施します。

◎調査概要

調査計画	R4までの実績	R5計画
期間：R2～	概要：環境調査（猛禽類）	概要：環境調査（動植物等）
延長：約19km	概略ルート検討	概略ルート評価
幅員：未定	事業費：56.4百万円	事業費：70.0百万円

◎全線開通により期待される効果

- 災害に強い道路ネットワークの形成
- 医療機関へのアクセス性の向上
- 広域周遊観光ルートの形成
- 日本海側拠点港等の連携強化



問い合わせ先：道路計画課計画係 (075-414-5248)

一般国道312号（大宮峰山インター線）

きょうたんごしみねやまちょうしんまち
（京丹後市峰山町新町地内）

山陰近畿自動車道（地域高規格道路鳥取豊岡宮津自動車道）は、鳥取東部、但馬、京都府北部の各生活圏を連絡するとともに、高規格幹線道路である山陰近畿自動車道、北近畿自動車道及び京都縦貫自動車道と一体となって、広域的な循環ネットワークを形成し、日本海側の国土軸を一躍担う道路です。

当該区間は、山陰近畿自動車道の内、平成27年度より直轄権限代行事業中の大宮峰山道路（仮称大宮峰山インターチェンジ）へのアクセス道路として整備することで、地域の交流・連携の促進と安心・安全の向上を図ります

令和5年度は、用地補償、埋文調査、道路築造を実施します。

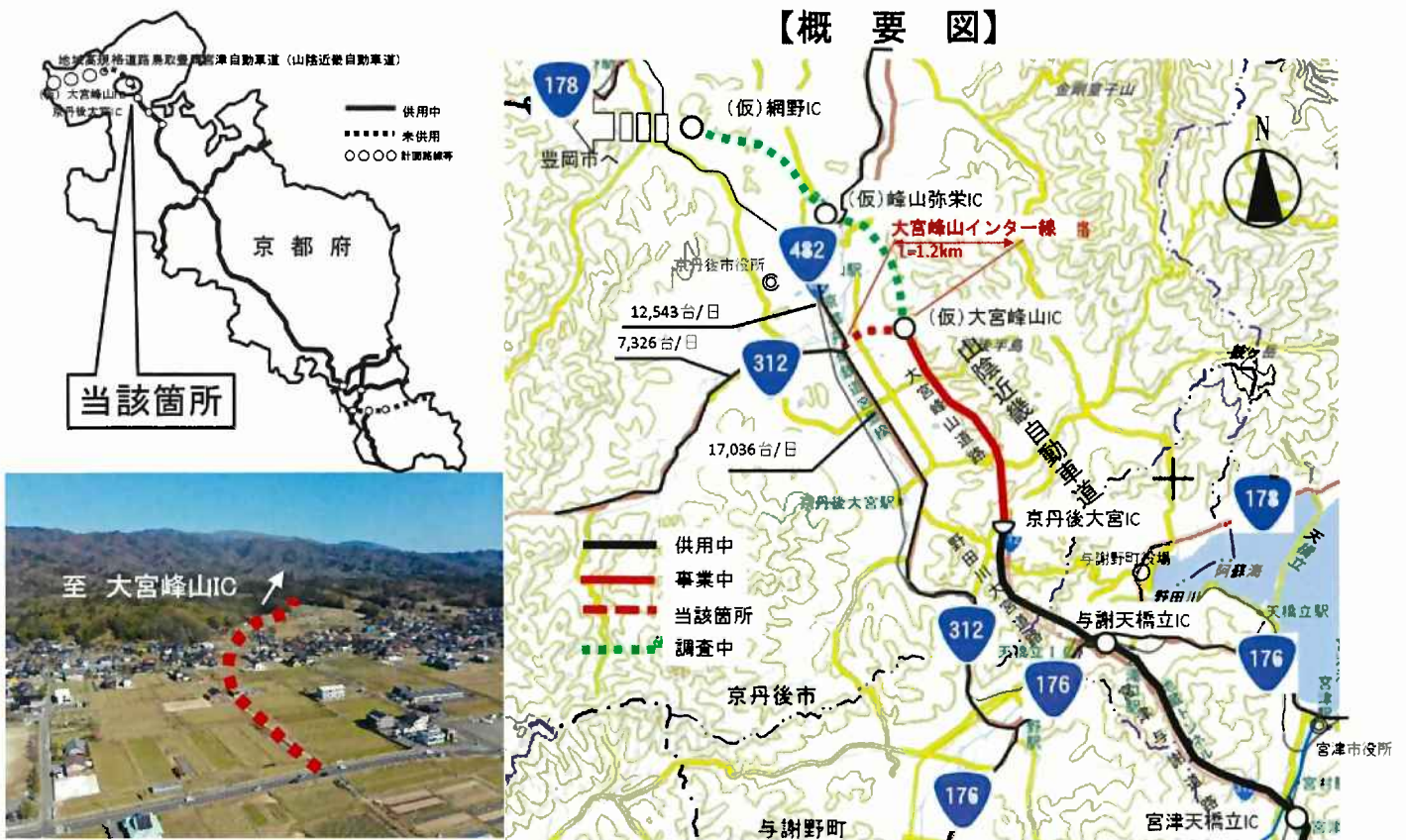
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H29～ 事業延長：1.2km 幅員：6.5(8.0)m 6.5(13.0)m 総事業費：1,700百万円	事業概要：測量、設計 用地補償、 埋文調査 事業費：1,039百万円	事業概要：用地補償、 埋文調査、 道路築造 事業費：166百万円

◎事業効果

- 道路の防災性を高め、周辺地域の防災機能の向上や広域的な医療体制の充実を図ります。
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

【概要図】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）

- 主要地方道 **浜丹後線** (上野平バイパス) (京丹後市丹後町久僧～平)
- 主要地方道 **網野岩滝線** (外村バイパス) (京丹後市弥栄町外村)
- 一般府道 **間人大宮線** (丹後弥栄道路・丹後工区) (京丹後市丹後町三宅～弥栄町国久)

主要地方道浜丹後線等は、国道178号等と併せて丹後半島を周遊する道路を形成し、地域の生活を支える重要な路線ですが、一部区間で幅員が狭く、急カーブが連続するなど、安全な通行に支障をきたしているため、バイパスの整備により、通行の安全確保と地域振興の促進を図ります。

令和5年度は、用地補償、埋文調査、道路築造、橋梁上下部工を実施します。

◎事業概要

箇所名	全体計画	R4までの実績	R5計画
(主)浜丹後線 (上野平バイパス)	事業期間：H26～ 延長・幅員：1.7km 6.0(10.0)m 総事業費：1,900百万円	事業概要：用地補償、埋文調査、 道路築造、橋梁下部 事業費：1,534百万円	事業概要：埋文調査、道路築造、 橋梁上下部工 事業費：288百万円
(主)網野岩滝線 (外村バイパス)	事業期間：H31～ 延長・幅員：1.6km 6.0(10.0)m 総事業費：2,000百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 埋文調査 事業費：336百万円	事業概要：用地補償、埋文調査、 橋梁上下部工 事業費：497百万円
(一)間人大宮線 (丹後弥栄道路 丹後工区)	事業期間：H26～ 延長・幅員：3.0km 6.5(10.5)m 総事業費：2,800百万円	事業概要：用地補償、道路築造 事業費：2,614百万円	事業概要：道路築造、舗装工 事業費：165百万円

◎事業効果

- 急カーブ・急勾配が連続する交通ネック箇所を解消し、円滑な通行を確保します。
- 通過交通をバイパス道路に誘導し、現道部における歩行者の安全性向上を図ります。
- 丹後半島を一周する道路の整備により、観光振興を支援します。

位置図



現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

一般国道312号（五箇～鱒留）

（京丹後市峰山町五箇～鱒留）

一般国道312号は、京都府宮津市から兵庫県姫路市に至る幹線道路であり、宮津市、与謝野町及び京丹後市の観光や産業活動を支える重要な路線です。

本事業箇所は、道路幅員が狭小で歩道が未整備であり、かつ線形不良区間が存在するため、車両の走行環境の改善と歩行者の安全性の確保が求められています。

本事業は、バイパスの整備により、車両と歩行者の通行空間を分離し、車両の円滑な走行環境と歩行者の安全性を確保するものです。

令和5年度は、測量、調査、設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R5～ 事業延長：1.9km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：840百万円		事業概要：測量、調査、設計 事業費：42百万円

◎事業効果

- バイパス整備により円滑な車両の走行空間を確保し、歩行者の安全性を確保します。
- 周辺地域へのアクセス性が向上し、周遊観光の活性化を促進します。

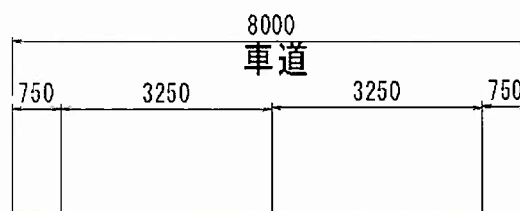
【位置図】



【標準横断面図】



(改良後)



【現在の状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

主要地方道 久美浜 湊 宮浦明線 (西廻り工区)

(京丹後市久美浜町湊宮～大向)

主要地方道久美浜 湊 宮浦明線は、京丹後市久美浜町から浦明へ至る延長約 8.8 km の主要地方道であり、地域の観光・産業・生活を支える重要な路線です。

本事業箇所は、道路幅員が狭小かつ歩道が未整備であり、通行車両の離合が困難なため、車両及び自転車の走行環境の改善と歩行者の安全性の確保が求められています。

本事業により、2車線及び歩道の整備することで、車両及び自転車の走行環境の改善と、歩行者等道路利用者の安全性を確保するものです。

令和5年度は、測量、調査、設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R5～ 事業延長：0.4km 幅員：6.0(10.5)m 総事業費：590百万円	/	事業概要：測量、調査、設計 事業費：21百万円

◎事業効果

- 2車線の整備により、車両の離合及び自転車の通行が可能となる。
- 歩道の整備により、歩行者の安全性を確保する。
- 幹線道路へのアクセス性が向上し、周遊観光の活性化に寄与する。

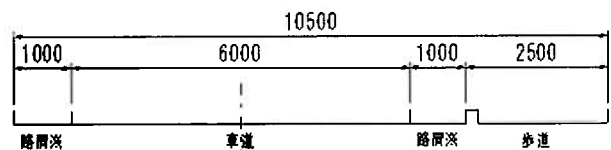
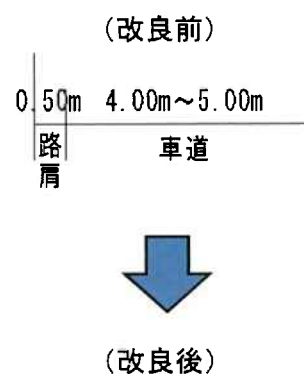
【位置図】



【現道の状況】



【標準横断図】



※自転車通行空間を兼用

問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

都市計画道路	御陵山崎線 (A工区)	(向日市寺戸町)
都市計画道路	御陵山崎線 (B工区)	(向日市寺戸町)
都市計画道路	御陵山崎線 (第3工区)	(長岡京市神足)

都市計画道路御陵山崎線は、京都市西京区から大山崎町に至る乙訓地域を縦貫する幹線道路です。

本事業箇所は、第1次緊急輸送道路に指定されているとともに、近隣の小学校等の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、道路及び歩道の幅員が狭隘で危険な状況となっています。

このため、本事業により道路拡幅に併せて無電柱化（電線共同溝）を実施することにより、自動車及び歩行者の安全性を確保するとともに、災害時における避難路・輸送路を確保します。

令和5年度は、A工区で用地補償及び道路築造工事、B工区で物件調査、用地補償及び道路築造工事、第3工区は道路築造工事を実施します。

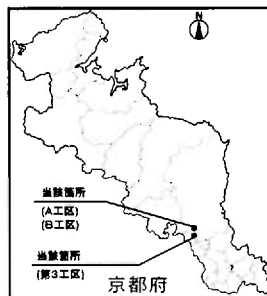
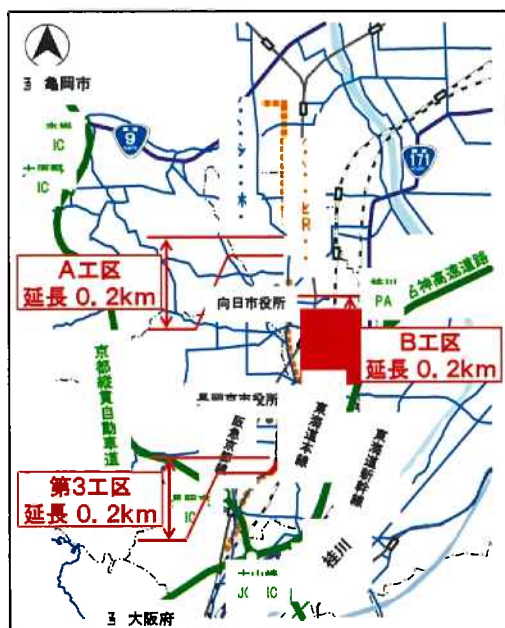
◎事業概要

箇所	全体計画	R4までの実績	R5計画
A工区	事業期間：R元～ 事業延長：213m 総事業費：約1,440百万円	事業概要：物件調査 用地補償 道路築造 事業費：590百万円	事業概要：用地補償 道路築造 事業費：260百万円
B工区	事業期間：R3～ 事業延長：187m 総事業費：約450百万円	事業概要：測量調査 道路設計 用地補償 事業費：26百万円	事業概要：物件調査 用地補償 道路築造 事業費：29百万円
第3工区	事業期間：H27～ 事業延長：241m 総事業費：約2,600百万円	事業概要：用地補償 文化財調査 道路築造 事業費：2,275百万円	事業概要：道路築造 事業費：80百万円

◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

位置図



現在の状況 (A工区)



現在の状況 (第3工区)



現在の状況 (B工区)



問い合わせ先: 道路建設課街路係 (075-414-5332)

都市計画道路 並河亀岡停車場線 (第2工区) (亀岡市^{おおいとう}大井町)

都市計画道路並河亀岡停車場線は、亀岡市の西部地区とJR亀岡駅を結節する幹線道路です。当該事業区間は、近隣に位置する大井小学校の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、狭隘で歩道がない危険な状況となっています。また、令和3年度通学路合同点検の結果、道路管理者による対策必要箇所として抽出され、関係機関が実施する交通取り締まり等の強化によるソフト面での対策に加え、道路拡幅等による歩道整備を行い通学路の安全確保を図ります。

令和5年度は用地補償、橋梁工事及び道路築造工事を実施します。

◎事業概要

箇所	全体計画	R4までの実績	R5計画
第2工区	事業期間：R元～ 事業延長：400m 幅員：6.0(16.0)m 総事業費：約1,900百万円	事業概要：用地補償 橋梁工事 道路築造 事業費：430百万円	事業概要：用地補償 橋梁工事 道路築造 事業費：563百万円

◎事業効果

- 2車線道路を整備することにより、離合困難を解消し交通の円滑化を図ります。
- 両側歩道を設置することにより、歩行者・自転車通行の安全性が向上します。

現在の状況 (1)



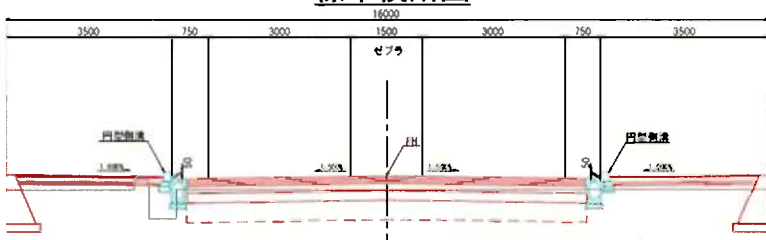
現在の状況 (2)



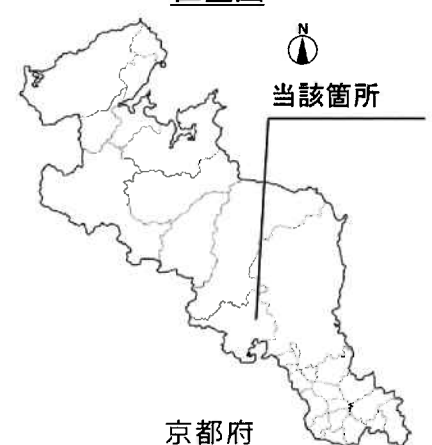
位置図 (詳細)



標準横断面図



位置図



問い合わせ先:道路建設課街路係(075-414-5332)

都市計画道路 小倉西舞鶴線 (舞鶴市倉谷^{くらたに})

都市計画道路小倉西舞鶴線は、城北中学校の通学路であるとともに、複眼都市である舞鶴市域の東地区と西地区を連絡する幹線道路であり、国道27号と並んで都市構造の骨格を形成しています。また、現在、国直轄で事業中である国道27号バイパス西舞鶴道路から舞鶴東ICへのアクセス道路になります。

当該区間は、通学路交通安全プログラムで危険箇所^{危険箇所}に指定されており、災害時に緊急車両の通行を確保すべき重要な路線である緊急輸送道路にも指定されています。現在、歩道が狭く自転車・歩行者の安全が確保されていないことから、現道拡幅により歩行者等の安全を確保するとともに、電線共同溝を整備により電柱倒壊のリスクを取り除くことで、災害時における避難路の確保を図ります。

令和5年度は電線共同溝、道路築造工事を実施します。

◎事業概要

箇所	全体計画	R4までの実績	R5計画
倉谷工区	事業期間：H25～ 事業延長：320m 総事業費：約1,580百万円	事業概要：物件調査 用地補償 道路築造 事業費：1,335百万円	事業概要：電線共同溝 道路築造 事業費：200百万円

◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

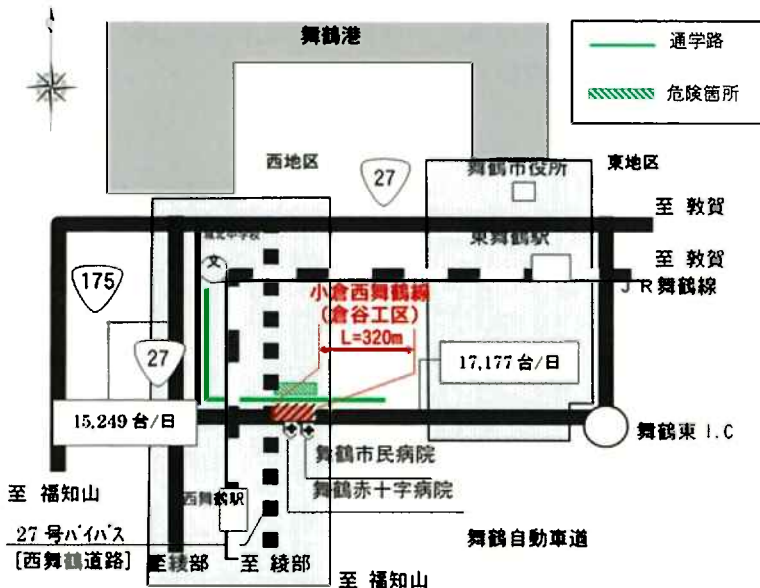
現在の状況 (1)



現在の状況 (2)



位置図 (詳細)



位置図



通学路合同点検箇所対策事業

令和3年6月の千葉県八街市における通学児童が巻き込まれる交通事故を受け、京都府では道路管理者、警察、教育委員会等が通学路合同点検を実施し、京都府管理道路において177箇所の要対策箇所を抽出しました。

令和4年度までに145箇所の対策を完了しており、令和5年度は引き続き、通学路対策に係る国の補正予算や新たな補助制度を活用し、安全性の向上に向けた対策を推進します。

◎事業概要

全体計画		R5計画
主な対策内容	箇所数	対策完了予定：8箇所 （未完了となる箇所（24箇所※）は 令和4年度までに暫定対策を実施済） 事業費：2,035百万円
歩道の設置・拡幅、 交差点改良等	40箇所	
防護柵、車止め設置等	27箇所	
警戒標識、路面表示等	101箇所	
道路照明、カーブミラー等	9箇所	
計	177箇所	

※用地買収を伴うなど、対策完了までに時間を要する箇所

◎事業効果

○歩道の設置、路肩の拡幅、防護柵の設置等により、通学時の安全性が向上します。

【対策箇所の事例】



主要地方道上粕城陽線（井手町井手）
対策内容：歩道設置 300m



一般府道東掛小林線（亀岡市曾我部町）
対策内容：交差点改良 1箇所



国道178号（宮津市江尻）
対策内容：防護柵設置 50m



問い合わせ先：道路管理課安全・指導係（075-414-5262）

法面对策、雪寒、LED化、無電柱化

(管内一円)

近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化するとともに、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラが今後一斉に老朽化するなどの状況下において、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図る必要があります。

本事業では、管内一円において、道路法面の落石・崩壊対策、冬期交通確保のための消雪パイプ等の雪寒対策、省電力化を図るトンネル照明LED化、地震時等の電柱倒壊被害を抑える無電柱化等の事業を推進します。

令和5年度は、各事業中箇所工事の進捗を図るとともに、対策工事に向けた測量設計等を実施します。

◎事業概要

事業内容	R5計画 (R4補正+R5当初)	
法面对策事業 (法面保護、落石対策等)	測量設計等： 27箇所	340.6百万円
	工事： 29箇所	758.7百万円
雪寒対策事業 (堆雪帯、消雪パイプ等)	工事： 3箇所	101.1百万円
LED化事業 (トンネル照明)	工事： 5箇所	140.5百万円
無電柱化事業 (電線共同溝等)	測量設計等： 2箇所	14.0百万円
	工事： 9箇所	403.0百万円
その他事業 (トンネル・シールド補修、除雪等)	測量設計、工事等： 30箇所	726.2百万円

※対象事業費計の対前年比 R5/R4=0.85

◎事業効果

- 道路法面の防災対策工事により落石・崩壊等を抑え、安全な道路通行を確保します。
- 消雪パイプや堆雪帯の整備により、安心・安全な冬期交通を確保します。
- トンネル照明をLED化 (省電力化) し、災害時等の電力の安定供給を確保します。
- 道路の無電柱化により、地震や台風等の災害時の緊急ルートの確保、安全・円滑な交通確保、良好な景観形成・観光振興に寄与します。

法面对策事業 (茨木亀岡線)



無電柱化事業 (伏見柳谷高槻線)



完成イメージ

問い合わせ先：道路管理課維持・防災係 (075-414-5261)

かもがわ よどがわ
鴨川大規模特定河川事業（淀川水系鴨川）
鴨川広域河川改修事業（淀川水系鴨川）

京都市

一級河川鴨川の流域は、沿川に都市中枢機能が集中し、人口・資産並びに歴史・文化的遺産が集積する重要な地域です。

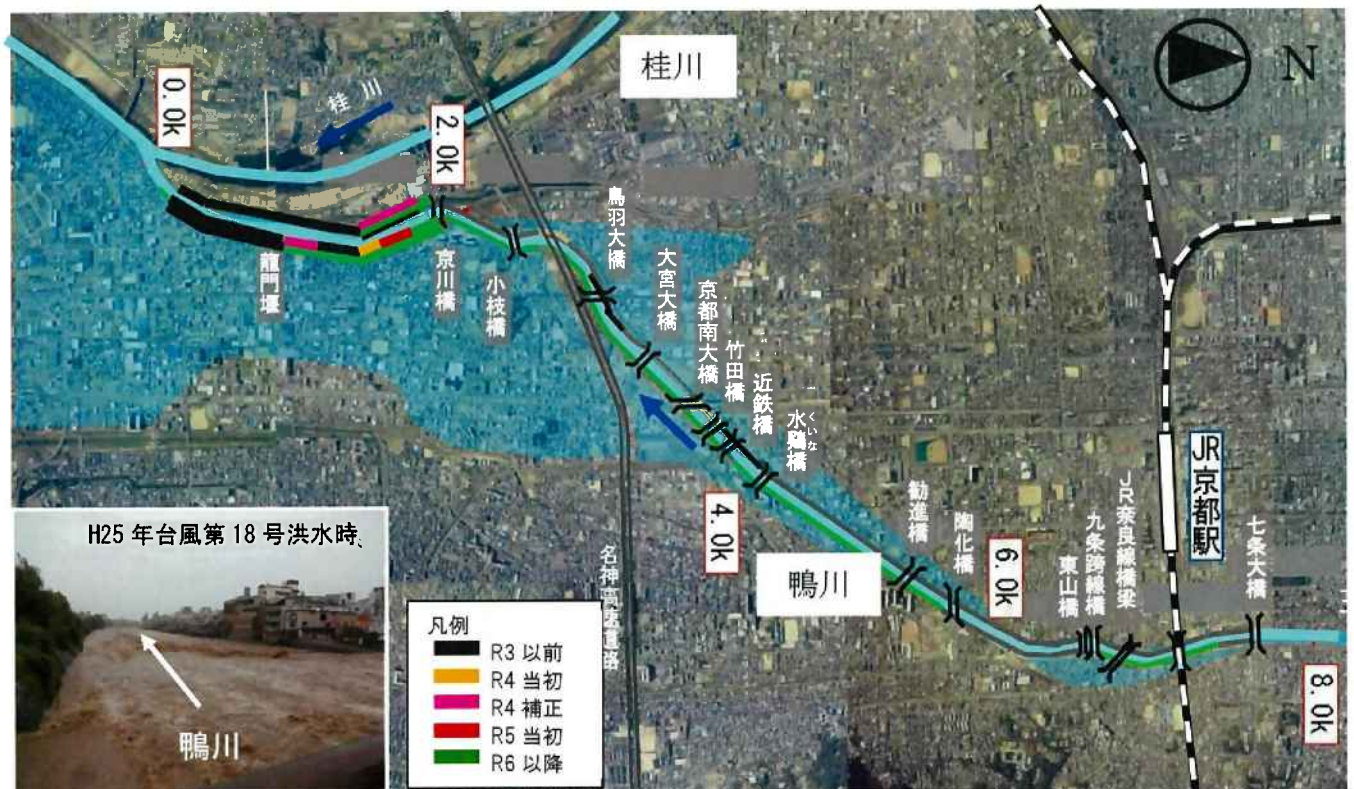
このため、概ね30年に1回起こり得る降雨による洪水を安全に流下させるための河川整備を実施しており、現在、平成25年台風第18号により越水した下流区間の河川改修を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：S49～ C=19,600百万円 L=7,600m	C=6,788百万円	C=600百万円（R4補正含） うち補正 C=420百万円 うち通常 C=180百万円
事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工他	事業概要 掘削工、護岸工	事業概要 掘削工、護岸工

◎当該年度の事業予定

西高瀬川合流部下流左岸及び京川橋下流左右岸の掘削工、護岸工を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係(075-414-5285)

あんしょうじがわ
安祥寺川 広域河川改修事業 (淀川水系安祥寺川)
よどがわ
しのみやかわ
四宮川 総合流域防災・統合河川事業 (淀川水系四宮川)

京都市山科区

一級河川安祥寺川及び四宮川流域においては、平成25年台風第18号で浸水被害が発生し、とりわけ安祥寺川は令和3年8月豪雨においても、道路や宅地の浸水、京阪京津線及び地下鉄東西線等の浸水による運休などの大きな被害が発生しました。

このため、平成29年度から京都府と京都市との協調により、概ね10年に1回起こり得る降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間 H29～ C=8,237百万円 事業区間 [安祥寺川] L= 500m [四宮川] L=2000m 事業概要 管渠工(トンネル河川) 護岸工	C=429百万円 実施内容 測量、護岸工、 用地物件補償	C=340百万円 うち補正C=100百万円 通常C=240百万円 事業概要 土質調査、詳細設計、 護岸工



◎当該年度の事業予定

安祥寺川は、土質調査、詳細設計を実施します。
 四宮川は、護岸工、用地物件補償を実施します。



問い合わせ先: 河川課整備係 (075-414-5285)

古川・井川・名木川広域河川改修事業(淀川水系古川・井川・名木川)

宇治市、城陽市、久御山町

一級河川古川流域においては、近年、幾度もの浸水被害が発生しており、特に平成24年8月に京都府南部地域を襲った豪雨により、古川上流部の城陽市域では、床上浸水159戸、床下浸水387戸が発生しました。

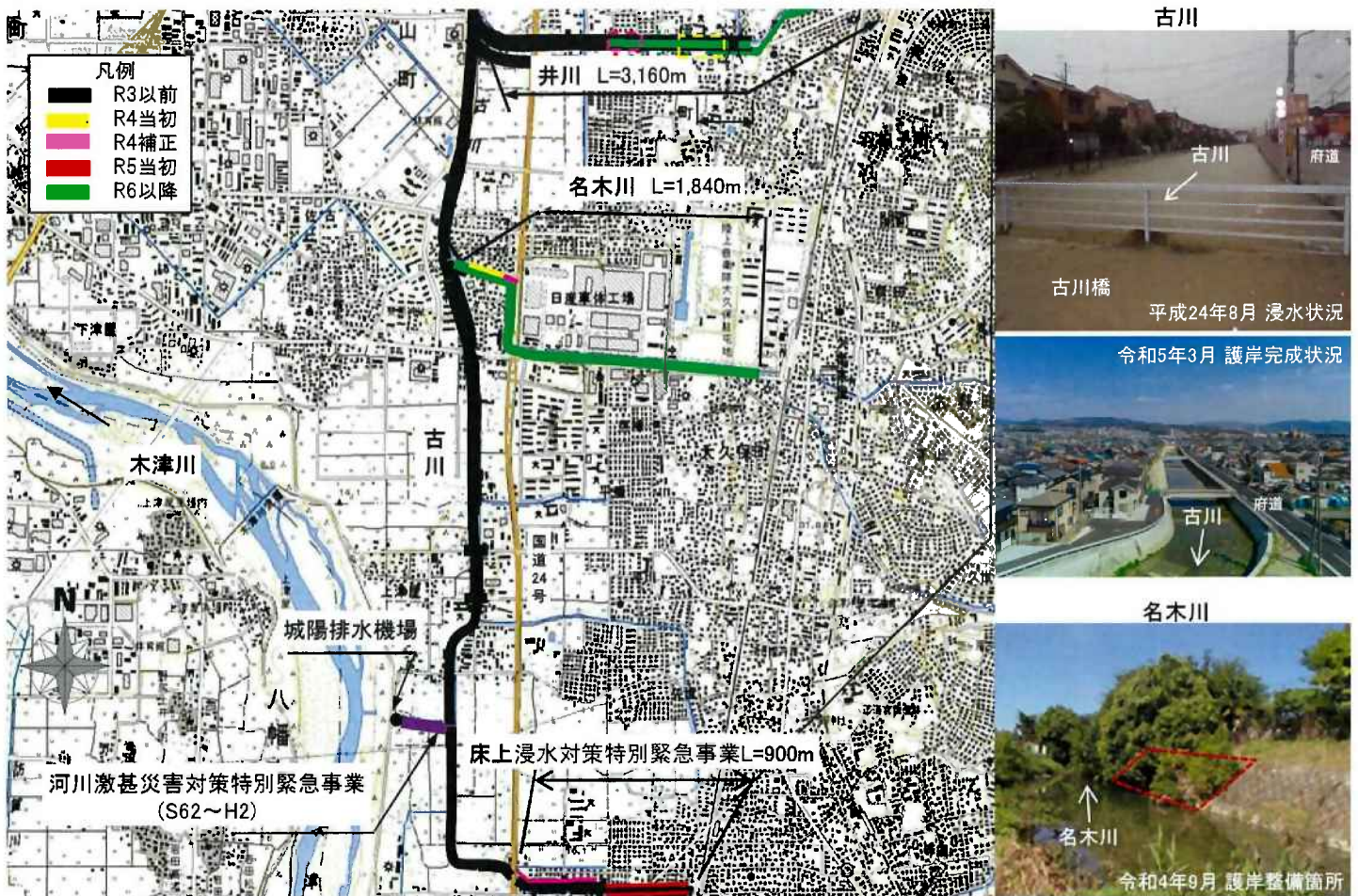
このため、同規模の降雨による床上浸水被害を防ぐための河川改修を実施しています。また、古川の改修に合わせて、支川の井川、名木川についても河川改修を実施します。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
古川広域河川改修事業 L=8,500m (井川3,160m、名木川1,840m) 事業期間:S46～ C=45,700百万円	C=37,530百万円	C=248百万円 うち補正 C=148百万円 うち通常 C=100百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、橋梁工、 用地物件補償	事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、用地物件補償	事業概要 管理用通路工、護岸工、 詳細設計

◎当該年度の事業予定

古川においては、管理用通路の整備、井川においては詳細設計、名木川においては護岸工の整備を実施します。



問い合わせ先:河川課整備係(075-414-5285)

一級河川大谷川及び支川の防賀川流域においては、近年の豪雨により浸水被害が発生しており、これまで河川改修や樋門設置等を実施してきました。また、当河川の流域では、田辺北地区土地区画整理事業が計画されています。

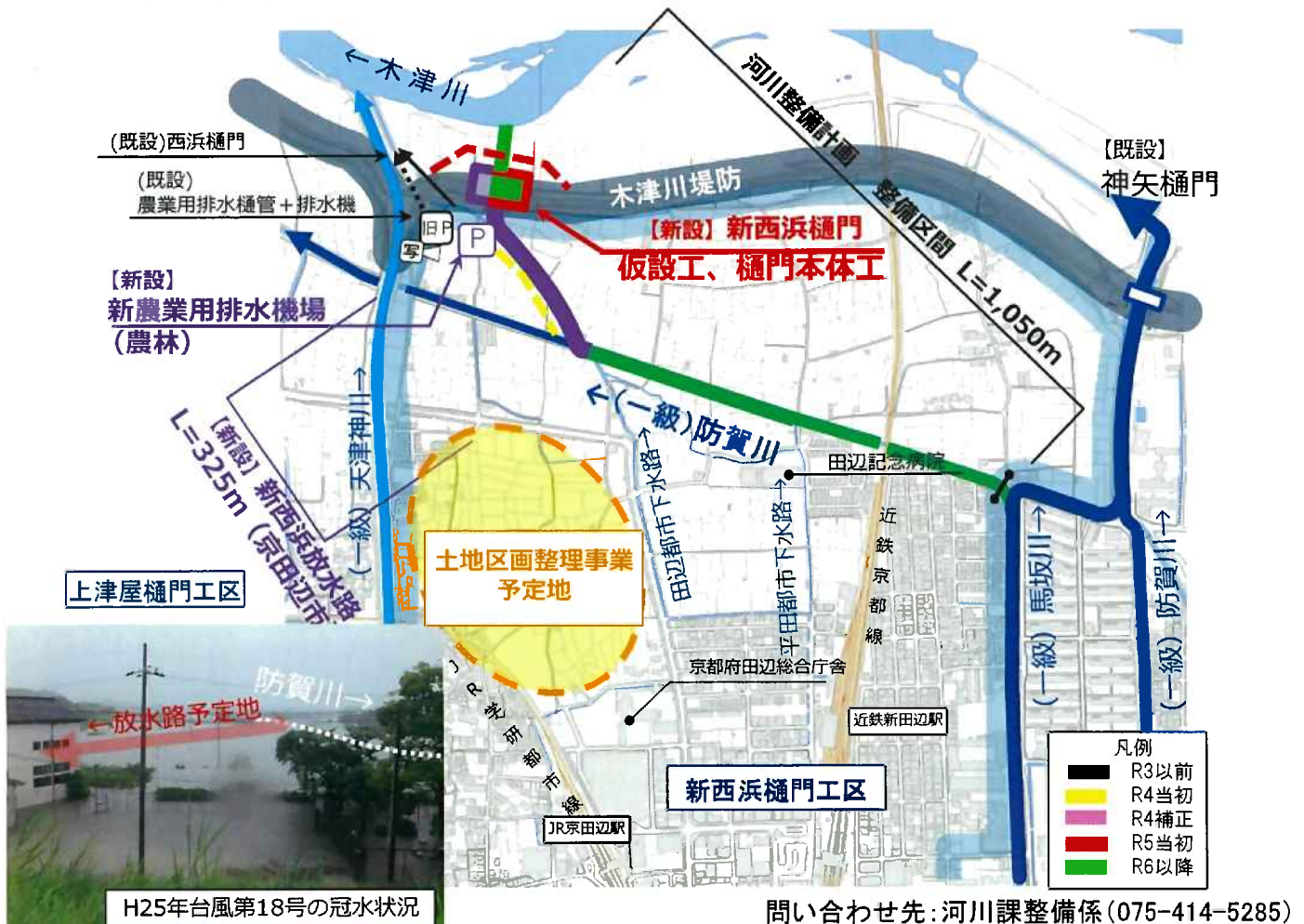
このため、防賀川において、農業用排水機場整備と一体となり、新西浜樋門及び放水路の新設並びに河川改修を実施し、治水安全度の向上を図り、まちづくりを支援します。

◎ 事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R3～ C=2,000百万円 L=1,050m	C=90百万円 樋門詳細設計、 用地補償、仮設工	C=330百万円 うち補正 C=40百万円 うち通常 C=290百万円
事業概要 樋門、放水路、護岸工		事業概要 仮設工、樋門本体工

◎ 当該年度の事業予定

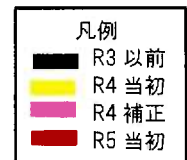
仮設工、樋門本体工を実施します。



一級河川大井手川の流域では、関西文化学術研究都市木津中央地区の開発が進められていることから、治水安全度の向上のため、河川改修を実施しており、今年度事業完了を図ります。

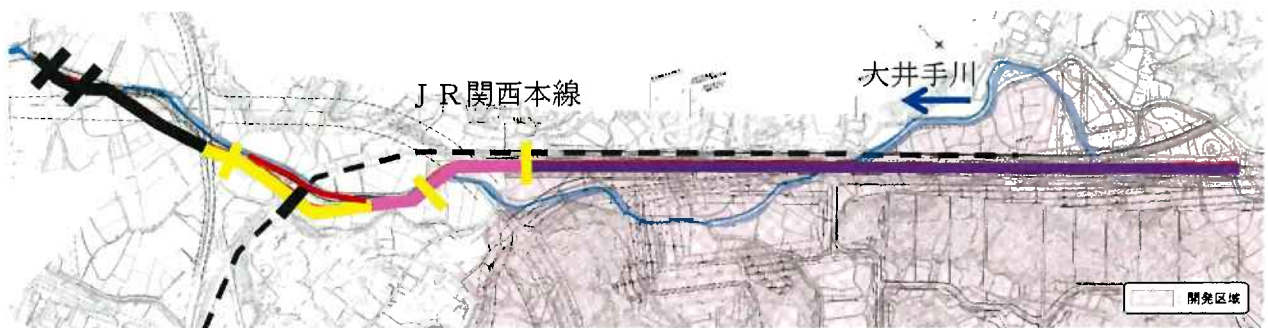
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間 H21～ C=4,000百万円 L=1,700m 事業概要 掘削工、護岸工 函渠工、橋梁工 用地補償	C=3,750百万円 事業概要 掘削工、護岸工 函渠工、橋梁工 用地補償	C=160百万円 うち補正135百万円 うち通常 25百万円 事業概要 護岸工 旧川処理工



◎当該年度の事業予定

護岸工、旧川処理工を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係 (075-414-5285)

すずたに

よどがわ

煤谷川 広域河川改修事業（淀川水系煤谷川）

煤谷川 大規模特定河川事業（淀川水系煤谷川）

精華町

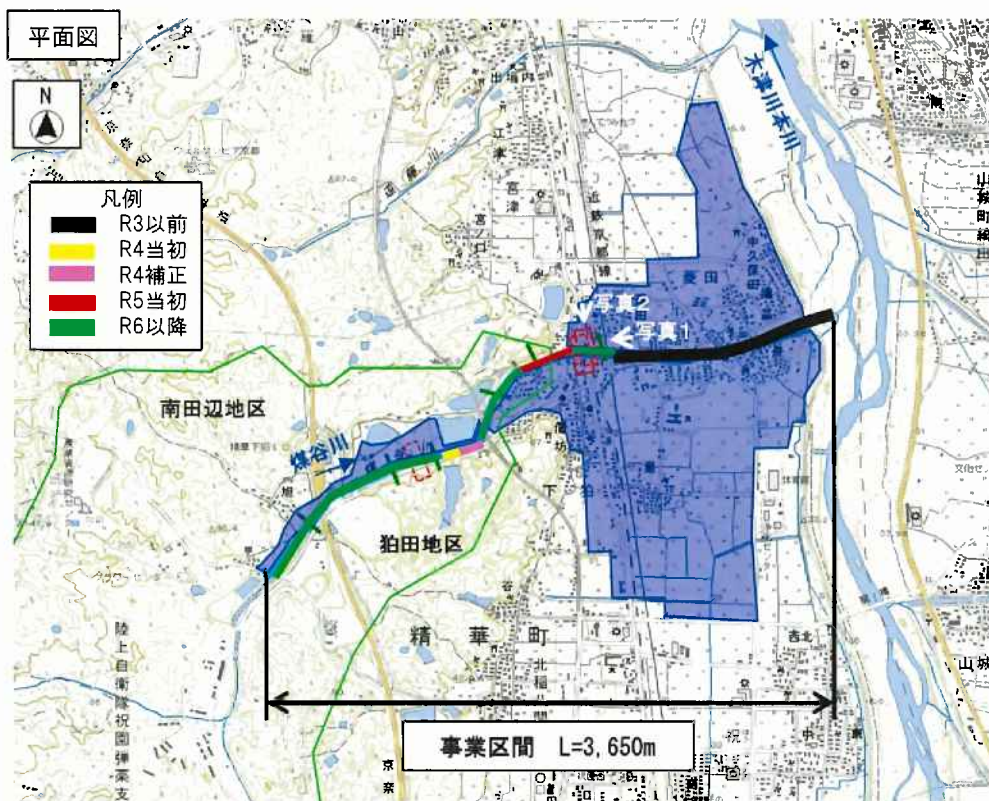
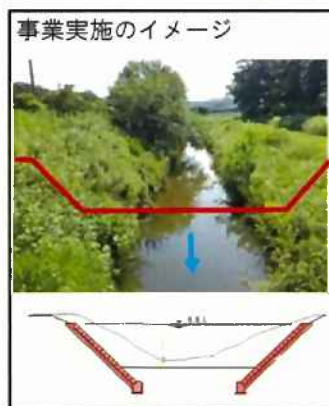
一級河川煤谷川の流域には、関西文化学術研究都市(精華・西木津地区及び南田辺・狛田地区)の開発が進められていることから、治水安全度の向上のため、河川改修を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R 4 までの実績	R 5 計画
事業期間 S62～ C=19,000百万円 L=3,650m 事業概要 掘削、護岸工、 橋梁工、用地補償	C=9,468百万円 事業概要 掘削、護岸工、 橋梁工、用地補償	C=450百万円(R4補正含) うち補正C=130百万円 うち通常C=320百万円 事業概要 護岸工、迂回路設置 用地補償、詳細設計

◎当該年度の事業予定

護岸工、府道迂回路設置、用地補償、詳細設計を実施します。



問い合わせ先
河川課整備係(075-414-5285)

かつらがわ
桂川（亀岡工区）広域河川改修事業（淀川水系桂川）
ななたにがわ
七谷川 大規模特定河川事業（淀川水系七谷川）

かめおかしのちよう ちよかわちよう
亀岡市篠町～千代川町

一級河川桂川（亀岡工区）については、亀岡市の保津峡入口付近から南丹市八木町境までの延長9,400mを計画区間として事業を進めています。保津工区（保津峡入口部～旧保津橋 L=2,300m）については、当面計画（S57出水対応）に基づく改修が概成し、現在、京都市域での整備状況を踏まえつつ、戦後最大洪水に対応した河川整備を進めています。

支川の七谷川、千々川等においても、本川と併せて整備を行います。

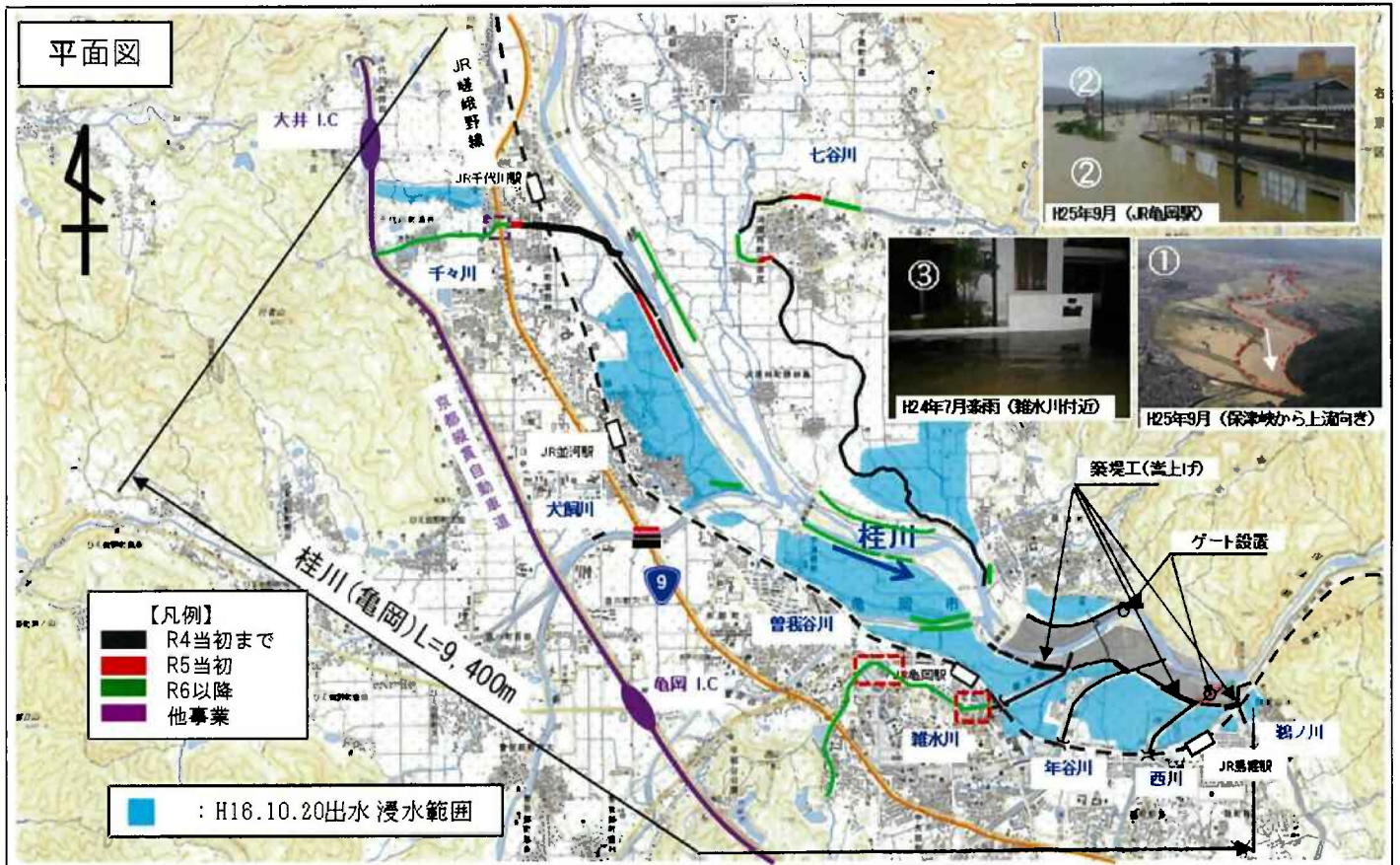
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：S50～ C=56,139百万円 L=9,400m	C= 34,334百万円	C=1,695百万円 うち補正 C=1,335百万円 うち通常 C= 360百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工 橋梁工、堤防補強工 樋門工	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 堤防補強工	事業概要 掘削工、護岸工、堤防補強工



◎当該年度の事業予定

桂川本川については、堤防補強を実施し、支川においては護岸工を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係（075-414-5285）

いさづがわ
伊佐津川総合流域防災・統合河川事業（伊佐津川水系伊佐津川）

舞鶴市

二級河川伊佐津川は、平成16年台風第23号や平成30年7月豪雨等により、甚大な浸水被害が発生しました。

このため、戦後最大洪水である昭和28年台風第13号相当の降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

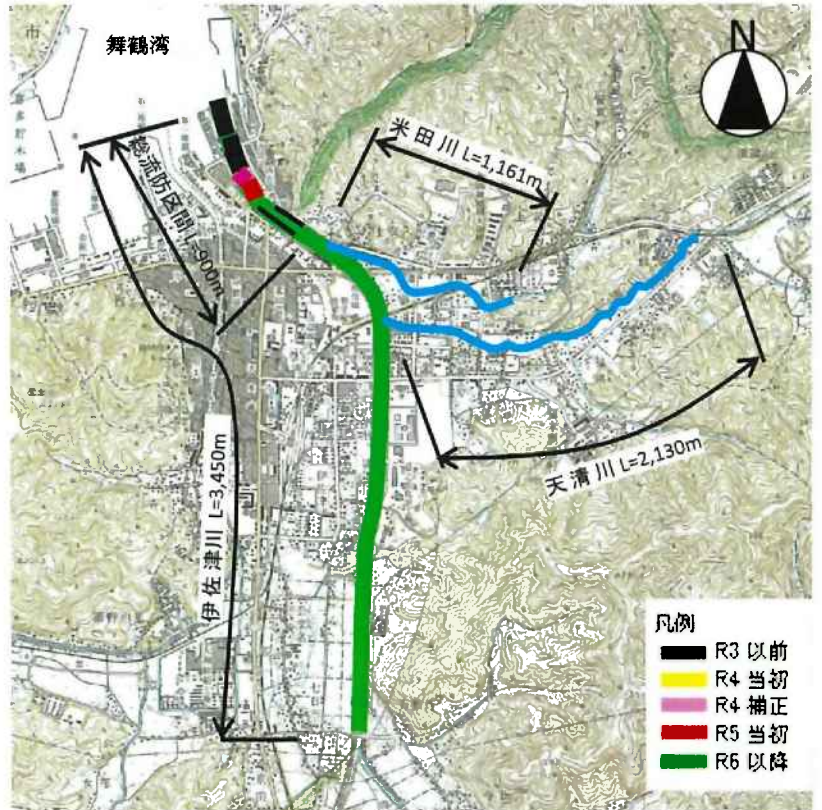
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間 S62～ C=5,760百万円	C=2,045百万円	C=170百万円 うち補正C=150百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収等	事業概要 掘削工、護岸工	事業概要 橋梁補強工、掘削工



◎当該年度の事業予定

橋梁補強工、掘削工を実施します。



問い合わせ先: 河川課整備係 (075-414-5285)

たかのがわ

高野川 事業間連携河川事業（高野川水系高野川）

高野川 広域河川改修事業（高野川水系高野川）

舞鶴市

二級河川高野川流域においては、平成16年台風第23号や平成30年7月豪雨等により、甚大な浸水被害が発生しました。

そのため、舞鶴市が実施する下水道事業と連携しながら、平成16年台風第23号相当の降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間 H30～ C=8,242百万円	C=2,269百万円	C=465百万円 うち補正C=55百万円 うち通常C=410百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収等	事業概要 掘削工、護岸工	事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁改築



◎当該年度の事業予定

掘削工、護岸工、橋梁改築を実施します。



問い合わせ先: 河川課整備係 (075-414-5285)

ほうかわ ゆら がわ
法川大規模特定河川事業（由良川水系法川）

こうほうがわ

弘法川・法川総合流域防災・統合河川事業（由良川水系弘法川・法川）

福知山市

由良川沿川の福知山市域においては、平成26年8月豪雨により、支川の溢水等、甚大な浸水被害が発生しており、国、京都府、福知山市の3者が連携して浸水対策事業に着手し、府事業としては、平成27年から令和2年までの間に弘法川及び法川の河川改修、調節池、ポンプ施設等の整備を実施しました。

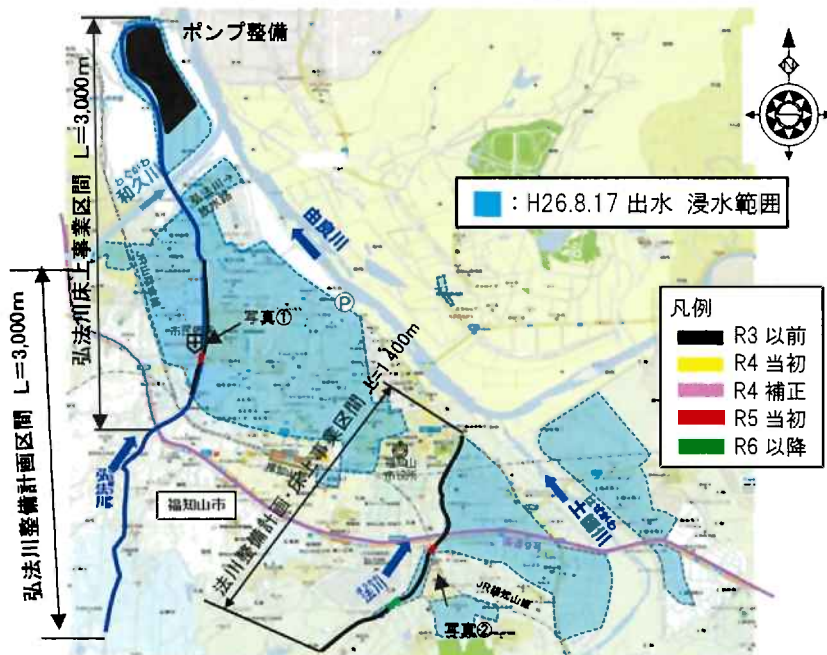
引き続き、概ね10年に1回起こり得る降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施し、更なる治水安全度の向上を図ります。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H27～ C = 33,248百万円	C = 9,711百万円	C = 405百万円
[弘法川]事業区間 L=3,000m [法川]事業区間 L=1,400m 掘削工、護岸工、橋梁工 調節池、樋門工、用地買収他	事業概要 護岸工、橋梁改築 用地補償	事業概要 家屋調査、支障物件移設 鉄道交差部工事 用地補償

◎当該年度の事業予定

弘法川で家屋調査、支障物件移設を実施します。
 法川で鉄道交差部工事、用地補償を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係（075-414-5285）

大谷川総合流域防災・統合河川事業（由良川水系）
大谷川大規模特定河川事業

福知山市

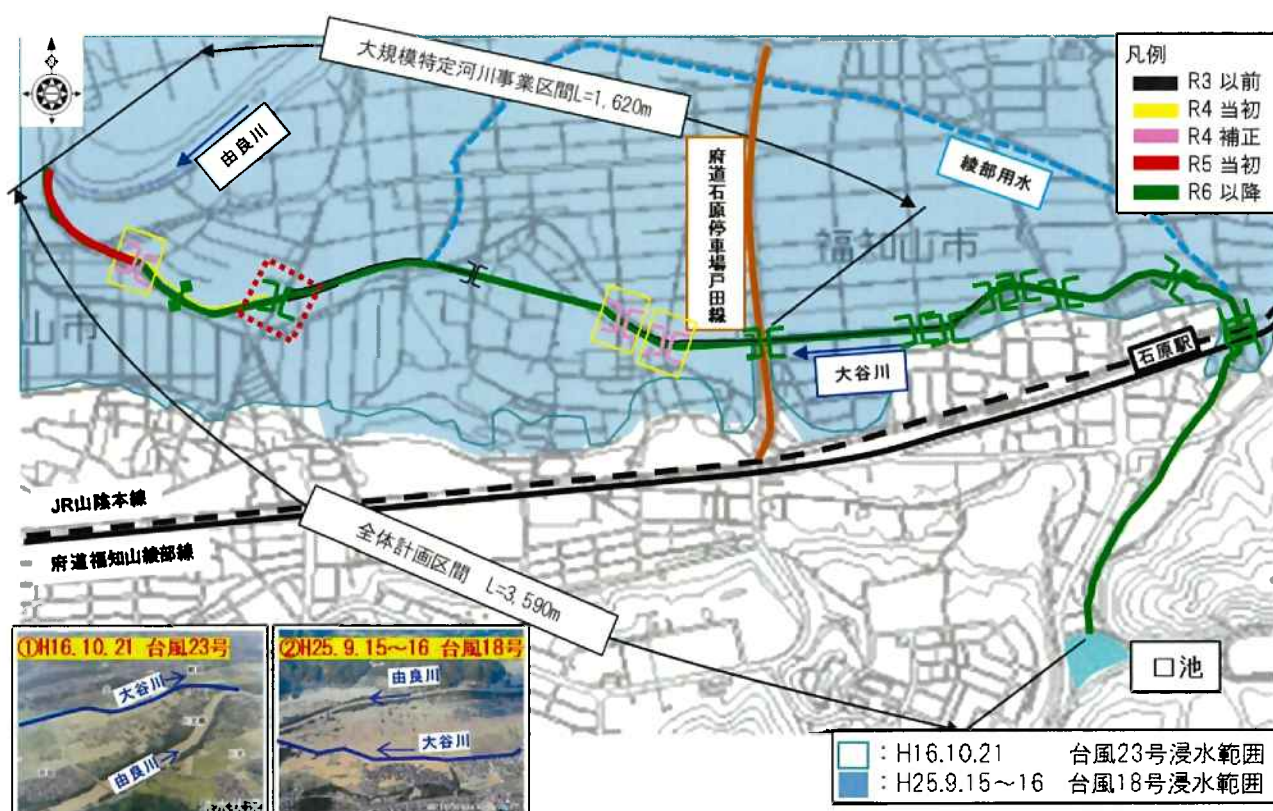
一級河川由良川水系大谷川は、平成16年台風23号豪雨により、浸水被害21戸が発生。また、平成25年台風18号では、由良川からの出水により、浸水被害306戸が発生したことから、由良川本川の河川改修と併せて、大谷川の河川改修を行うこととし、平成27年度から交付金事業に着手しました。また、令和3度からは大規模特定河川事業に着手し、由良川合流点付近の集中的な整備を進めています。

◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H27～ C=20,431百万円	C=828百万円	C=320百万円(R4補正含) うち補正 240百万円 うち通常 80百万円
事業区間 L=3,590m 掘削工、護岸工、橋梁工 井堰工、用地補償	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 測量設計、用地補償	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 橋梁詳細設計、用地補償

◎当該年度の事業予定

掘削工、護岸工、橋梁工、橋梁詳細設計、用地補償を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係(075-414-5285)

たけのがわ たけのがわ たけのがわ とっとりがわ こにしがわ
竹野川広域河川改修事業（竹野川水系竹野川・鳥取川・小西川）
小西川大規模特定河川事業（竹野川水系小西川）

京丹後市

二級竹野川流域においては、平成16年9月台風21号、平成16年10月台風23号、平成20年7月豪雨により、大きな浸水被害に見舞われました。また、近年の出水では、中下流の小西川等で度重なる浸水被害が発生していることから、全ての人家浸水被害を解消することを目的として、竹野川及び支川の小西川、鳥取川の河川改修を進めています。

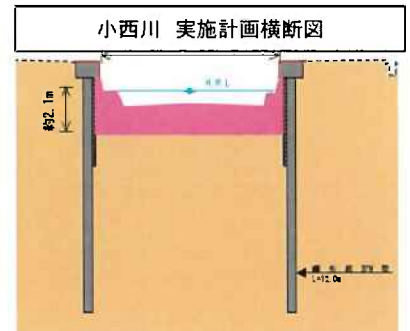
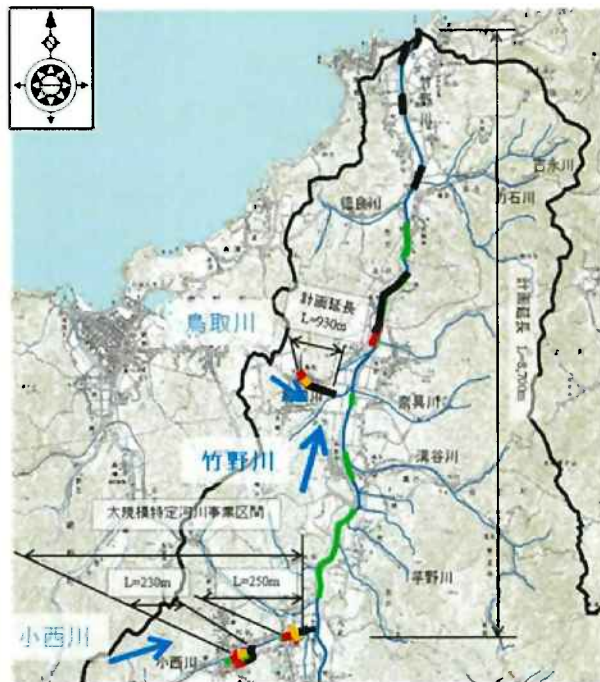
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間 H28～ C=5,113百万円	C=2,806百万円	C=650百万円 うち補正C=450百万円 うち通常C=200百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収 等	事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、樹木伐採、 用地買収、ボックス カルバート工	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工



◎当該年度の事業予定

- 竹野川において、掘削工を実施します。
- 鳥取川において、護岸工を実施します。
- 小西川において、護岸工及び橋梁工を実施します。



- 〔凡例〕
- R3以前
 - R4実施
 - R5当初
 - R6以降

問い合わせ先：河川課整備係(075-414-5285)

おおの
大野ダム ダムメンテナンス事業（由良川水系由良川）

南丹市

大野ダムは、由良川上流域に位置し、洪水調節と発電を行う多目的ダムであるが、完成後60年以上が経過し、機械設備等の老朽化が進んでいるため、本工事において、放流管ゲート及び附属設備を改修し、ダムの機能の維持及び運用の安定性向上を図るものである。

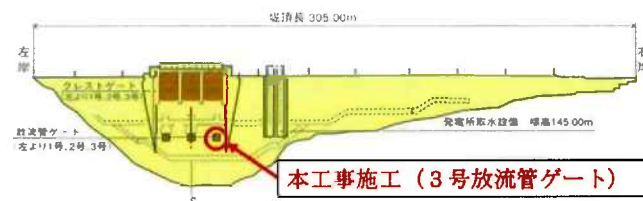
◎事業概要

全体計画	R 4 までの実績	R 5 計画
事業期間：R4～R11 C = 1,691百万円	C = 69百万円 うち通常 69百万円	C = 484百万円 うち補正 301百万円 うち通常 183百万円
事業概要 放流管ゲート改良、クレストゲート改良、予備ゲート改良、通信設備改良他 1式	事業概要 2号放流管ゲート及び附属設備の改修	事業概要 3号放流管ゲート及び附属設備の改修、予備ゲート附属設備の改修、長寿命化計画の変更

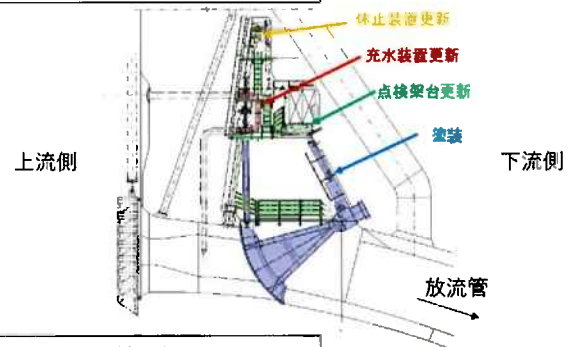
◎当該年度の事業予定

3号放流管ゲート及び附属機械設備の改修を実施します。
(充水装置更新、点検架台更新、休止装置更新、給油装置更新、塗装)

ダム上流面図



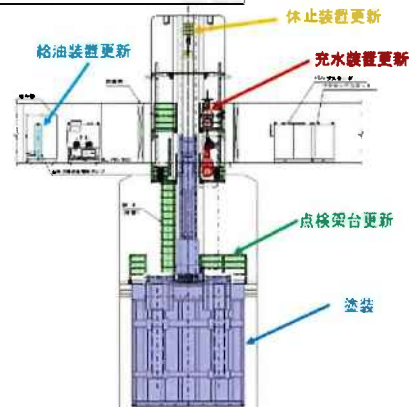
3号放流管ゲート断面図



ダム断面図



3号放流管ゲート正面図



問い合わせ先：河川課総合治水係(075-414-5288)

平成30年7月豪雨などの近年頻発する集中豪雨等による浸水被害・土砂災害等に対して、ダム管理用制御処理設備等の総合的な対策を進めることにより、府民の安心・安全で快適な生活環境を確保する必要があります。

このため、耐用年数を超過しているダム管理用制御処理設備等の改良を行い、ダム施設の防災機能の確保と共に、施設の良好な状態を維持します。

◎ 事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R4～R10 C=839百万円	C=100百万円 うち通常 C=100百万円	C=104百万円 うち通常 C=94百万円 うち補正 C=10百万円
事業概要 ダムコン改良、曝気設備改良、堤内排水ポンプ改良、通信設備、受変電設備改良他 1式	事業概要 ダムコン改良 1式	事業概要 ダムコン改良 1式

◎ 当該年度の事業予定

ダム管理用制御処理設備改良

The image shows a comparison between the current control room setup and the proposed improvements. On the left, a photograph labeled '既施設' (Existing Facility) shows a control room with several computer monitors and a desk. A red arrow points to a photograph on the right labeled '改修イメージ図' (Renovation Image Diagram), which shows a more modern and organized control room with multiple monitors and ergonomic seating. Below these photos is a detailed schematic diagram of the control system. The diagram is divided into several functional areas, each enclosed in a red box. These areas include: '放流操作装置' (Flow Control Device) with manual and automatic control panels; '情報入力提供装置' (Information Input/Output Device) for data exchange; '制御表示中継装置' (Control Display Relay Device) for monitoring; and '監視情報中継装置' (Monitoring Information Relay Device) for data collection. The diagram also shows connections to various sensors and actuators, such as '水位計' (Water Level Gauge) and '流量計' (Flowmeter).

問い合わせ先:河川課総合治水係(075-414-5288)

きたがわ

京都府 淀川水系 北川 事業間連携砂防等事業

きょうとし にしきょうく おおはらの きたかすがちよう
京都市 西京区 大原野 北春日町

○事業目的

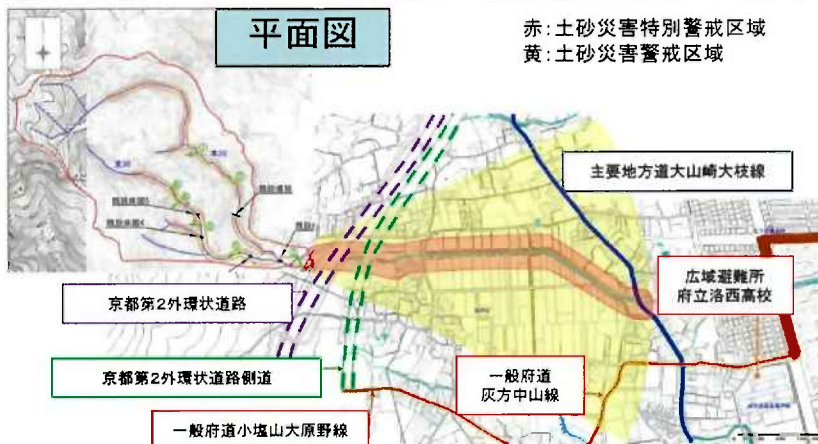
当該箇所は、京都市西京区の山間部に位置し、人家、市道、耕地を保全対象とする危険渓流です。渓流は溪岸浸食が進行し、多量の不安定土砂・転石が渓流内に堆積しており、土石流の発生が懸念されるため、早急に対策を行う必要があります。

令和5年度は、本川砂防堰堤嵩上げ、法面工を施工します。

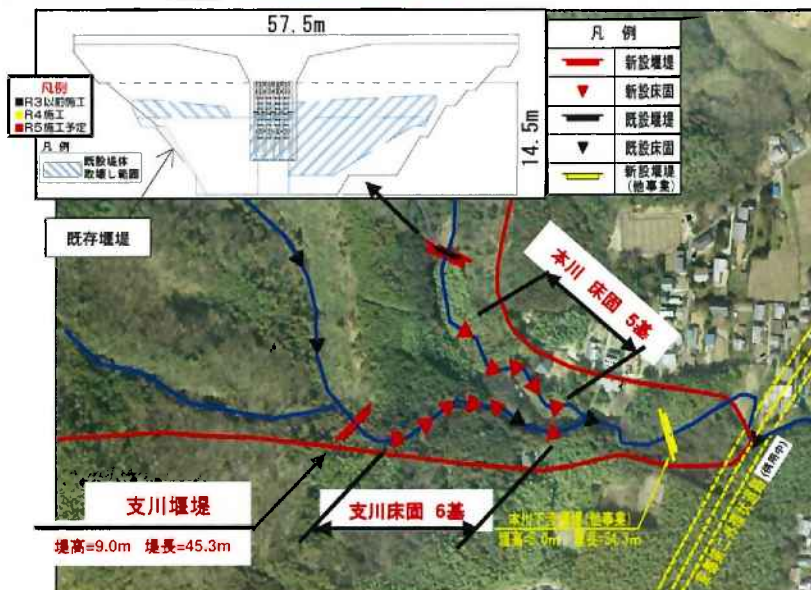
○事業概要

保全対象：人家139戸、農地15.7ha、主要地方道、一般府道、市道、京都第二外環状道路

全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
H13～ 測量設計調査、用地補償、砂防堰堤2基、床固工11基、仮設工（工事用道路）等 事業費：1800百万円	測量設計調査、用地補償 支川砂防堰堤 支川流路工 本川砂防堰堤嵩上げ（一部） 事業費：1028百万円	本川砂防堰堤嵩上げ 法面工 事業費：116百万円 R5当初：100百万円 R4補正：16百万円



本川砂防堰堤(既存堰堤嵩上げ)
<正 面 図> ※ 不透過型堰堤から透過型堰堤への改善



問い合わせ先：砂防課事業係(075-414-5319)

まつむろ
松室 急傾斜地崩壊対策事業
 きょうとし にしきょうく まつむろやまぞえちよう
 京都市 西京区 松室山添町

◎事業目的

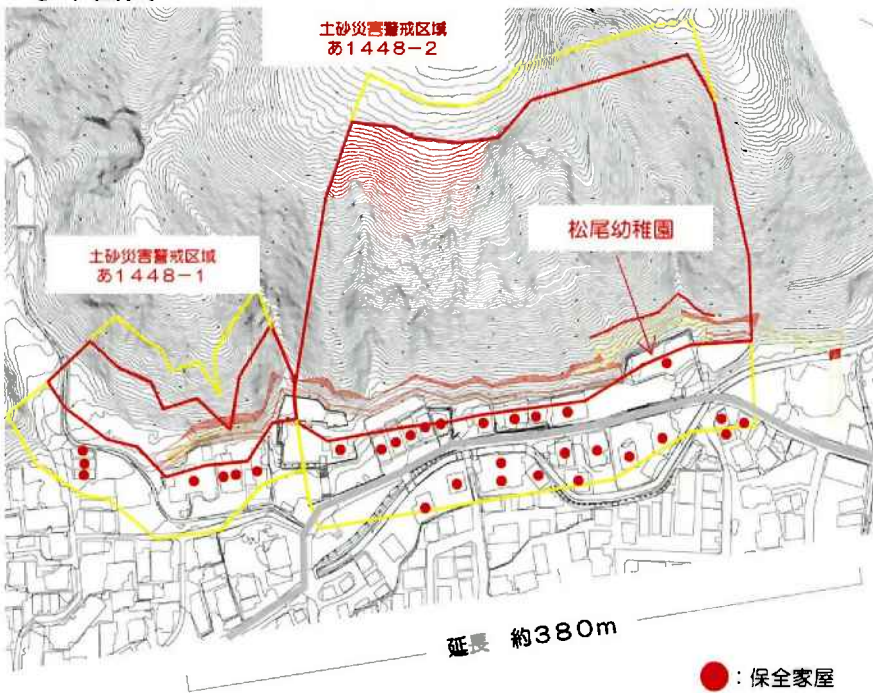
松室地区は京都市西京区東北部に位置し、保全対象として、人家、要配慮者利用施設および市道を含む急傾斜地です。近年多発する集中豪雨による崖崩れにより、甚大な被害が発生することが懸念されるため、平成29年から急傾斜地崩壊対策事業に着手しています。
 令和5年度は、土砂防護柵工を施工します。



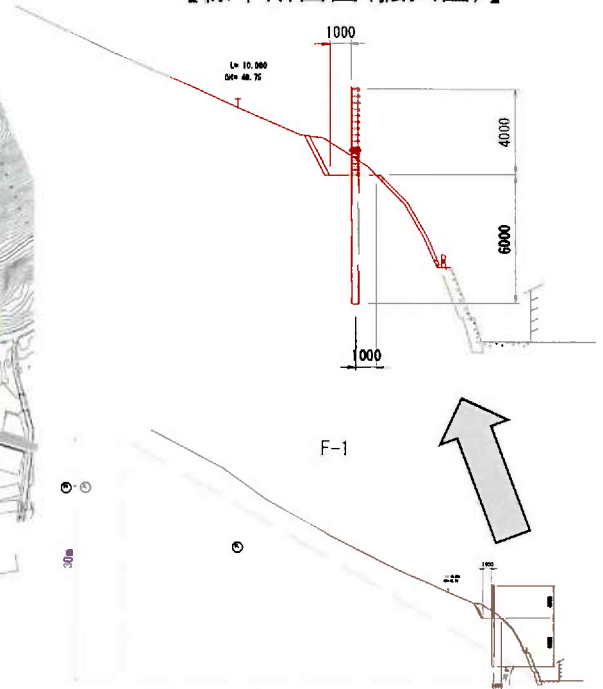
◎事業概要

全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
H29～R6 調査、設計、用地補償 土砂防護柵工、法面工	測量・土質調査・詳細設計 用地測量、用地買収 土砂防護柵工、法面工	土砂防護柵工
事業費 850百万円	事業費 474百万円	事業費 : 100百万円 R5当初 : 100百万円 R4補正 : 0百万円

◎平面図



【標準断面図(拡大図)】



(保全対象)

松尾幼稚園：収容人員252名



(斜面状況)

保全対象人家と斜面の近接状況



(工事状況)

施工状況



問い合わせ先：砂防課事業係(075-414-5319)

あらしやまみやのきた

嵐山宮ノ北 急傾斜地崩壊対策事業

きょうとし にしきょうく あらしやまみやのきたちよう

京都市 西京区 嵐山宮ノ北町

◎事業目的

嵐山宮ノ北地区は京都市西京区北東部に位置し、保全対象として人家（128戸）および市道を含む急傾斜地です。このため、近年多発する集中豪雨による崖崩れにより、甚大な被害が発生することが懸念されるため、保全対策を行う必要があります。

令和5年度は詳細設計・土質調査を実施します。



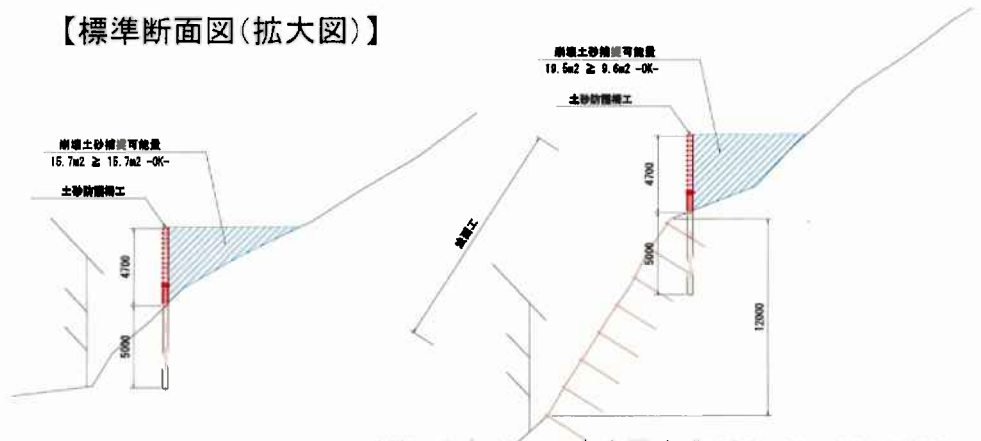
◎事業概要

全体計画	R5年度計画
R5～ 詳細設計・土質調査・用地補償 土砂防護柵工・法面工	詳細設計・土質調査
総事業費 950百万円	事業費 : 30百万円 R5当初 : 30百万円 R4補正 : 0百万円

◎平面図



【標準断面図(拡大図)】



問い合わせ先: 砂防課事業係 (075-414-5319)

すみやまだにがわ
淀川水系 炭山谷川 事業間連携砂防等事業

きょうとふ うじし すみやま
京都府 宇治市 炭山

◎事業目的

当該溪流は、平成24年8月の集中豪雨で土石流が発生し、人家1戸全壊の被害が発生したところです。溪流には不安定土砂が堆積した状況にあり、今後の降雨により再度災害のおそれがあるため、早急に対策を行う必要があります。保全対象として人家（南谷21戸、北谷18戸）、炭山工芸村、府道二尾木幡線（南谷84m、北谷204m）、市道（南谷240m、北谷375m）があります。

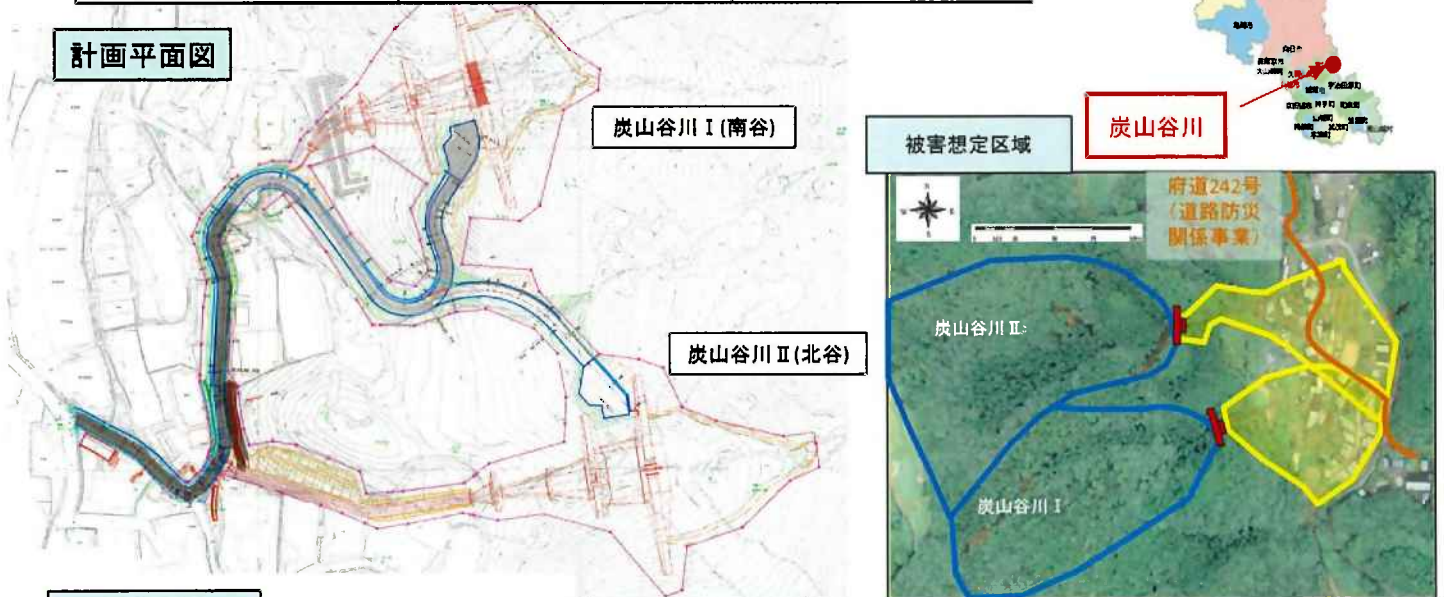
令和5年度は、砂防堰堤工を施工します。

◎事業概要

全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
H24～ 測量、調査、設計、 用地測量、砂防堰堤工 2基、溪流保全工、 管理用道路 事業費：876百万円	測量、調査、設計、 用地測量、用地買収、 公共補償、管理用道路、 砂防堰堤工（一部） 事業費：497百万円	砂防堰堤工1基 事業費：100百万円 R5当初：10百万円 R4補正：90百万円



計画平面図



炭山谷川II
全景と保全対象



溪流内の流木堆積



人家への土石流



炭山谷川I
全景と保全対象



溪流の浸食



もんぜんがわ
淀川水系 門前川 事業間連携砂防等事業

きょうとふ そうらくぐん わづかちようもんぜん
京都府 相楽郡 和束町 門前

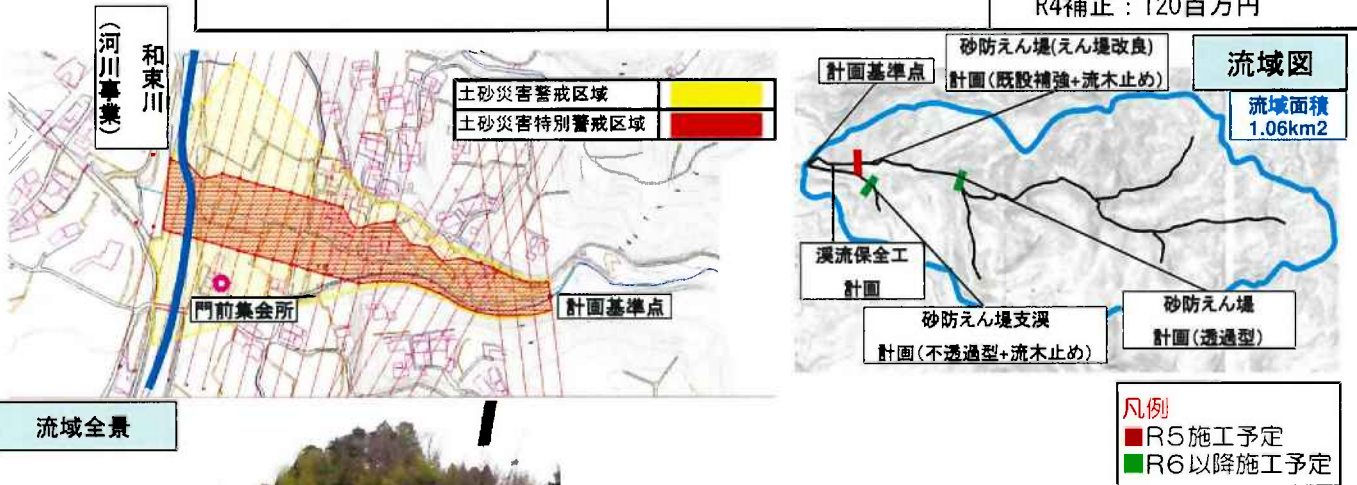
○事業目的

門前川は京都府相楽郡和束町に位置し、保全対象として人家18戸（門前区集会所を含む）等を含む危険渓流です。今後の大雨による土砂災害の発生時には、避難路が遮断される恐れがあり、人家も15戸あることから、早急に対策を行う必要があります。

令和5年度は、用地買収及び堰堤改良工を施工します。

○事業概要

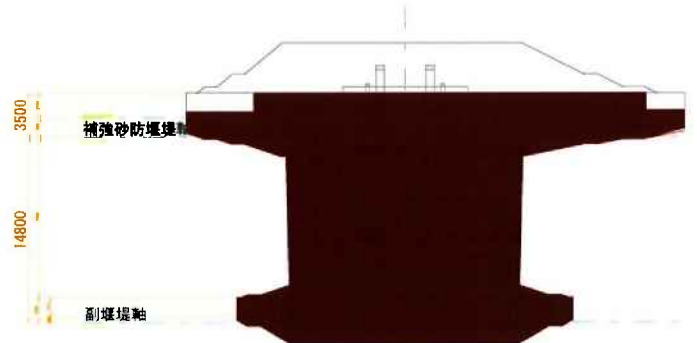
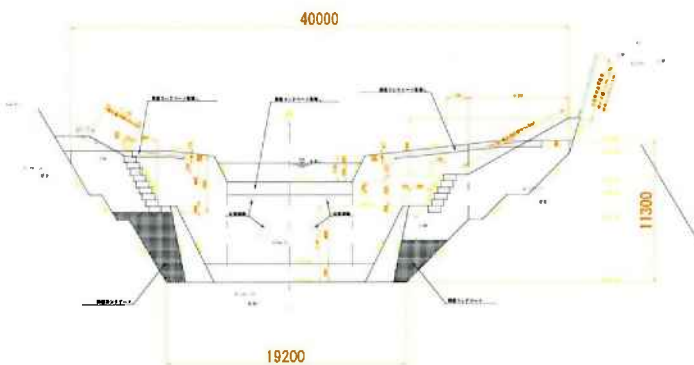
全体計画	R4までの実績	R5年度計画
事業期間：H30～ 事業概要：砂防堰堤3基 渓流保全工 事業費：517百万円	事業概要：工事用道路築造 事業費：305百万円	事業概要：用地買収 堰堤改良工 事業費：130百万円 R5当初：10百万円 R4補正：120百万円



流域全景



I 堰堤



問い合わせ先：砂防課事業係(075-414-5319)

しょうぶだにかわ
京都府 淀川水系 菖蒲谷川 通常砂防事業
 きょうとふ なんたんし そのべちよう とのだに
 京都府 南丹市 園部町 殿谷

○事業目的

菖蒲谷川は南丹市園部町殿谷に位置し、保全対象として殿谷区公民館(殿谷農事集会所)、園部町消防団詰所、人家8戸、国道128m、市道145mがある土石流危険渓流です。流域では荒廃が進んでおり、大雨時には土砂が流出、国道に泥水が流れ出る状況となっています。土石流発生時には甚大な被害を受ける可能性があり、平成25年8月13日に土砂災害警戒区域及び特別警戒区域に指定されています。このため、早期に堰堤工を完成させることにより地域住民の安心安全に寄与します。

令和5年度は、堰堤工(右岸)、渓流保全工を施工します。

全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
事業期間：H30～R6	測量設計調査、用地補償	堰堤工(右岸)、渓流保全工
事業概要：砂防堰堤工 1基 渓流保全工 1式	管理用通路工 1式 堰堤工(左岸) 1式	事業費 100百万円 R5当初 10百万円 R4補正 90百万円
総事業費：300百万円	事業費：141百万円	

◎事業効果

堰堤工及び渓流保全工を整備することにより、避難場所として設定されている殿谷区公民館が保全でき、緊急時に安心して地域住民が避難活動を行うことができます。



かみきたたにかわ
由良川水系 上北谷川 通常砂防事業
 ふくちやまし いちのみや
福知山市 一ノ宮

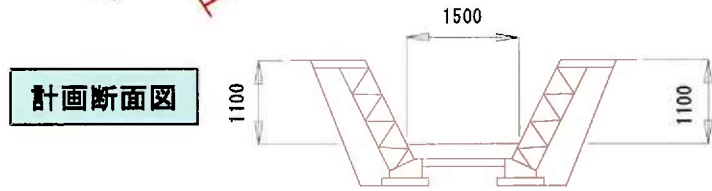
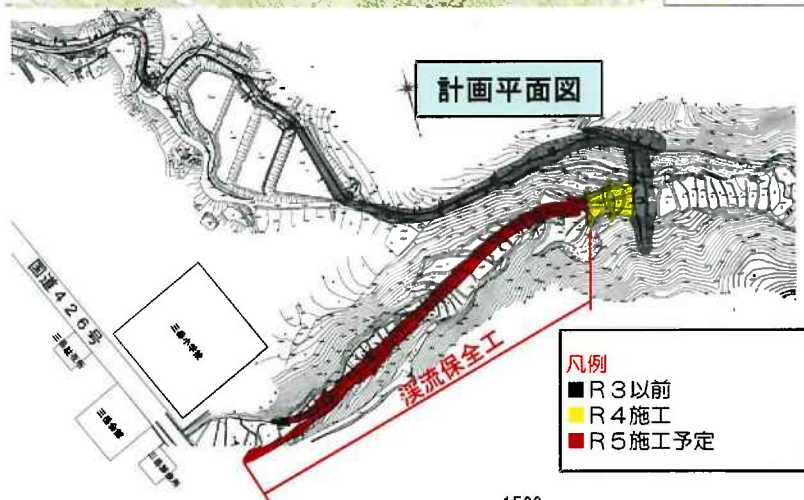
◎事業目的

当該箇所は京都府北部の福知山市西部の山間部に位置し、流域面積0.12km²からなる土石流危険渓流です。この渓流氾濫区域には、広域避難所である三岳小学校のほか地域の拠点となる診療所、派出所、国道426号が存在しています。これらの施設は、土砂災害警戒区域内にあり、今後の集中豪雨等において懸念される土石流等による被害から、これら保全対象を守るため、事業を進めます。令和5年度は、渓流保全工を施工し、対策工事を完了する予定です。

◎事業概要

保全対象：人家1戸、三岳小学校（避難所）、三岳会館（避難所）、三岳診療所、国道426号

全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
H29~R5 測量設計調査、用地補償 砂防堰堤工 渓流保全工 事業費：335百万円	測量設計調査、用地補償 砂防堰堤工、垂直壁、床固工 事業費：290百万円	渓流保全工 事業費：45百万円 R5当初：0百万円 R4補正：45百万円



問い合わせ先：砂防課事業係(075-414-5319)

目黒谷川 通常砂防事業

(京丹後市丹後町間人地区)

◎事業目的

目黒谷川は京都府北部丹後半島に位置し、保全対象として、公共施設（公民館、駐在所、消防団詰所）や人家77戸、要配慮者利用施設およびその他道路を含む溪流です。また溪流内の一部で浸食が進行し、相当規模の土砂生産の可能性があり、溪床勾配1/3.6と急勾配の土石流危険溪流です。今後の降雨により更なる土砂流出が予想されることから、早急に対策が必要です。

令和5年度は砂防堰堤本体工、垂直壁工及び側壁護岸工を施工し、対策工事を完了する予定です。

◎事業概要

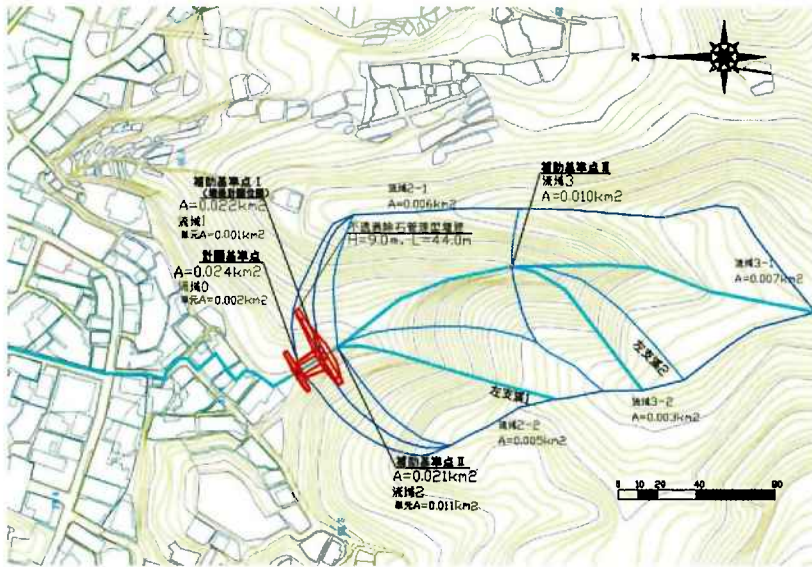
全体計画	R4年度までの実績	R5年度計画
事業期間：H28～R5	砂防指定図書作成 1式	砂防堰堤本体工 1式
事業概要：	用地測量、買収 1式	垂直壁工 1式
砂防堰堤 1基	工事用道路 1式	側壁護岸工 1式
工事用道路 1式	事業費：275百万円	事業費：60百万円
溪流保全工 1式		R5当初：0百万円
総事業費：335百万円		R4補正：60百万円



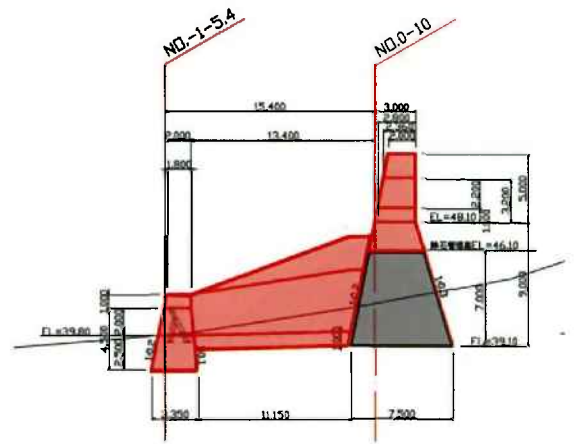
◎事業効果

砂防堰堤の完成により保全対象である人家77戸、公民館、丹後駐在所などが土砂災害から保全されます。

◎平面図



◎砂防堰堤計画構造図

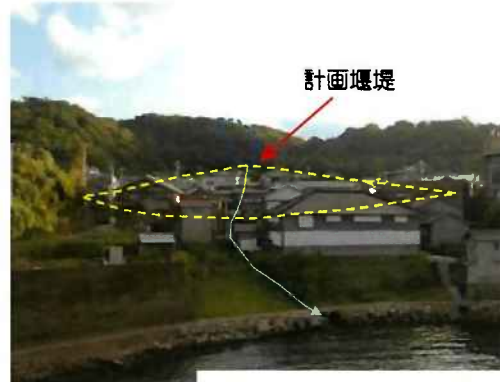


【全景写真】



(保全対象)

人家77戸 全景



鴨川公園

千年の都・鴨川清流事業

(京都市左京区 地内)

鴨川は京都市の中心部を流れる最大のオープンスペースであり、人々にやすらぎや開放感をもたらす潤いある都市環境の創出に供する親水空間である。また、多様な文化を育んできた歴史を持ち、府民にとっては欠かせない存在となっており、良好な都市環境の形成を目指し、公園整備を進めているところである。

令和5年度は、鴨川公園葵地区西側の植栽、剪定、園路改修を実施する。

◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
鴨川公園葵地区西側 (出町橋～葵橋 左岸)	植栽、剪定、園路改修	C=30百万円

◎事業効果

再整備の完了した葵地区から鴨川への眺望を確保することにより、葵地区と鴨川のつながりを高め、鴨川公園の魅力を上向きさせ、さらなる利活用を図る。



問い合わせ先: 都市計画課 公園係 (075-414-5272)

木津川運動公園整備事業 (城陽市富野北角 地内)

未整備の北側区域については、供用中の南側区域と一体となった魅力溢れる都市公園を目指して整備を推進するものである。

子育て世代が住みやすい環境づくり、健康長寿社会の実現等、多くの府民から親しまれ賑わう空間を創出していくため、令和3年3月に民間活力の導入を含む新たな基本計画を策定し、令和4年度には、事業用地の取得とともに1次造成などの設計、土質調査、関係機関との調整などを実施した。

令和5年度は、事業用地の取得とともに、新名神高架橋と同時施工が必要な新名神交差部の南北連絡橋下部工、雨水排水施設等の基盤整備工事、南北連絡橋取付部の公園設計を実施する。

◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
新名神交差部等	事業概要：用地取得 基盤整備工事 ・雨水排水施設 ・南北連絡橋下部工 公園設計 ・連絡橋取付部	200百万円

◎事業効果 先行整備エリアの供用開始に向けて事業の促進を図る。

公園概要図

— : 先行整備エリア
 □ : 事業内容



山城総合運動公園 公共都市公園施設整備事業（長寿命化対策） （宇治市広野町 地内）

山城総合運動公園は、昭和57年3月の開園以降、スポーツ・レクリエーションの拠点となっている。同公園は供用開始から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、利用者が安全で安心して利用できるよう公園施設の改修・更新を進めている。

令和5年度は受変電設備の更新、プールの造波装置の更新、体育館設備の更新等を実施する。

◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
体育館 陸上競技場 ファミリープール 園内各所	<ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備更新 ・造波装置更新 ・体育館設備更新 ・SL屋根改修 ・トイレ改修 ・歩道橋塗装更新 	事業費 C=390百万円 当初 C=300百万円 R4補正 C= 90百万円

事業箇所図



現況写真



体育館



造波装置



受変電設備

問い合わせ先: 都市計画課 公園係 (075-414-5272)

関西文化学術研究都市記念公園

公共都市公園施設整備事業（広域連携事業・長寿命化対策）

（精華町精華台 地内）

関西文化学術研究都市記念公園は京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵の文化・学術・研究の拠点であり、21世紀の文化学術研究の発信基地となる「関西文化学術研究都市」のシンボルとして、平成7年4月より供用を開始した。供用開始から20年以上経過し、各施設の老朽化が進んでいる。

令和5年度は、木製デッキ改修、園路改修、受変電設備の改修等を実施する。

◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
園内 水景園	受変電設備更新、園路改修、小川改修、芝生改修、樹木整備、ベンチ設置 木製デッキ改修（観月楼）	C=167百万円

◎事業効果

自転車の受け入れ環境整備を進めることで、サイクリングによる広域移動が促され、公園や周辺地域の活性化が期待される。また、既存施設の改修により、施設の長寿命化を実現するとともに、利用者の安全・安心を確保し、施設利用者の増加を図る。

事業箇所図



現況写真



問い合わせ先：都市計画課 公園係(075-414-5272)

桂川右岸流域下水道雨水対策事業 (いろは呑龍トンネル)

(京都市西京区、南区、向日市及び長岡京市)

桂川右岸流域下水道雨水対策事業は、集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、平成7年度から雨水貯留管「いろは呑龍トンネル」の整備を進めており、令和4年3月の南幹線及び呑龍ポンプ場の供用をもって、全線が供用しています。

令和5年度は、調整池工事（ポンプ設備含む）及び関連する公共下水道接続施設の建設工事を進めます。

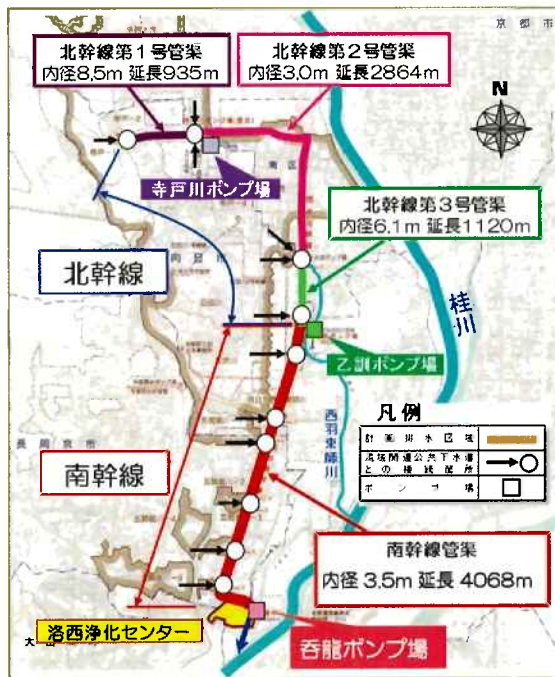
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H7～ 事業延長：約9.0km （北幹線）：約4.9km （南幹線）：約4.1km 対策量：約24万m ³ 管渠内径：3.0～8.5m	○北幹線 ・北幹線第1号管渠（H13供用） ・北幹線第2・3号管渠（H23供用） ○南幹線（内径3.5m L=4.1km） ・南幹線管渠・呑龍ポンプ場（R3供用）	○調整池 ・躯体工事（R3～R5） ・ポンプ設備工事（R3～R5） ○公共下水道接続（4箇所） ・五間堀川2・3 他（R2～）
総事業費：約 500億円	事業費：約 47,628百万円	事業費：約 2,351百万円 (R4補正500百万円を含む)

◎事業効果

- 平成25年及び平成26年の大雨で北幹線管渠内に100%、令和3年8月の大雨でも北幹線1号管渠で100%貯留し、供用後延べ約3,000戸の浸水被害を軽減しました。
- 調整池の整備により、「いろは呑龍トンネル」の貯留施設及び排水施設が全て完成するため、集中豪雨による浸水被害のさらなる軽減を図ります。

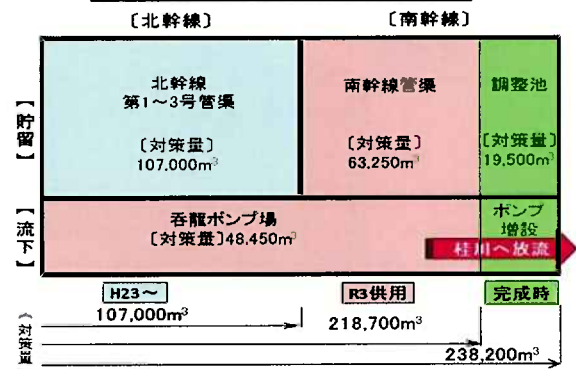
◎桂川右岸流域下水道雨水計画概要図



◎調整池概要



◎貯留及び流下機能の対策量



木津川流域下水道事業

(洛南浄化センター水処理施設増設工事)

(八幡市)

木津川流域下水道事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、昭和50年度に事業に着手、昭和61年3月に供用開始し、洛南浄化センターで京都市以南6市2町の汚水処理を行っております。

増加する流入下水量に対応するため、平成29年度から洛南浄化センター水処理施設の増設工事、および関連施設の整備に着手し、処理能力の拡大を図っています。

令和5年度は、急速ろ過施設の能力増強、ならびに自家発電設備および導水渠等の増設工事など、関連施設の整備を推進します。

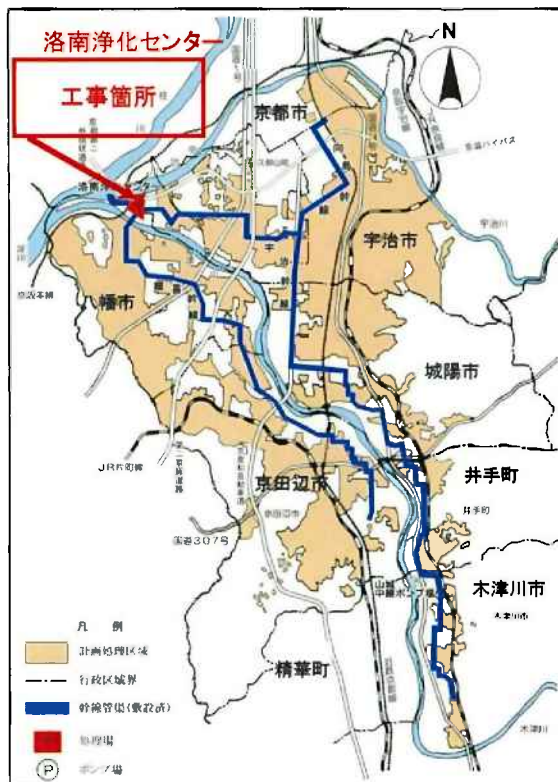
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：S50～ 処理区域面積：6,740ha 処理能力：210,300m ³ /日 処理方式：高度処理方式 系列数：6系列（A～F系）	○水処理施設増設(22,500m ³ /日) ・水処理施設 [B系列 1/2] ・分配槽 ・新電気棟 <現状> 施設処理能力：152,700m ³ /日 供用施設(A～D系列)	○関連施設の整備(22,500m ³ /日) ①急速ろ過施設 (機械・電気設備、躯体、放流渠) (能力増強) ②分配槽導水渠・初沈側導水渠 (増設) ③自家発電機設備 (増設)
総事業費：約165,400百万円	事業費：約135,612百万円	事業費：約780百万円

◎事業効果

- 安定した水処理により、公共用水域の水質保全を図ります。
- 処理能力拡大により、新名神高速道路のIC供用や関西文化学術研究都市に伴う新たな企業立地や住宅開発に寄与します。

◎木津川流域下水道計画概要図



◎洛南浄化センター



◎急速ろ過施設 鳥瞰写真



府営水道送水管路更新・耐震化事業

(宇治市ほか5市町)

送水管路の耐震化率は47%であり、老朽化対策と併せて計画的に耐震化を進めています。特に、設置年度が古い宇治系管路の更新を集中的に取り組んでおり、令和5年度は、引き続き久御山接続区間等の管路工事を進めるとともに、木津系管路の設計等を行います。また、城陽市東部丘陵地の開発計画に併せて城陽市第2分水施設の整備を進めます。

◎主要工事の概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：H25～R12（予定） 宇治系送水管路更新 管路延長：約10km 木津系送水管路更新 管路延長：約6km （更新に併せて耐震化） 総事業費：約160億円	・城陽線区間 送水管路更新（約2.6km 供用） ・宇治市街地区間 送水管路更新（約3.6km 完成の内、約2.2km 供用） ・久御山接続区間 送水管路更新（約2.4km の内、約2.0km 完成） 事業費：約66.6億円	宇治系送水管路更新 木津系送水管路更新（設計等） 城陽第2分水施設整備（設計等） 事業費：約3.0億円

◎事業効果

浄水場から各受水市町へ水を運ぶ送水管路の更新・耐震化を進めることで、大規模地震時にも安定した送水機能を確保し、府民のライフラインとしての府営水道の安心・安全を一層向上させます。

なお、原則として耐震管への布設替えとなることから、莫大な費用と長期の事業期間が必要なため、計画的に実施することとし、緊急性の高い宇治系管路について事業を実施し、引き続き木津系管路に着手します。また、城陽市東部丘陵地の開発計画に併せて城陽市第2分水施設の整備を進めます。



<府営水道送水管路の状況>

送水管路	74km
耐震管	35km
非耐震管	39km
うち経年管区間	13km

—	宇治系送水管路更新区間
—	木津系送水管路更新区間
●	分水点 (受水市町に供給する場所)

問い合わせ先：建設整備課（075-414-5483）

工業用水道施設更新等事業

(福知山市・綾部市)

長田野・綾部工業団地の36の事業所等へ工業用水を給水する長田野工業用水道の老朽設備の更新と管路の更新・耐震化を計画的に実施することで、安定給水の向上を図ります。

令和5年度は、長田野工業団地内の配水管路更新を継続し、引き続き老朽化対策を進めます。

◎主要工事の概要

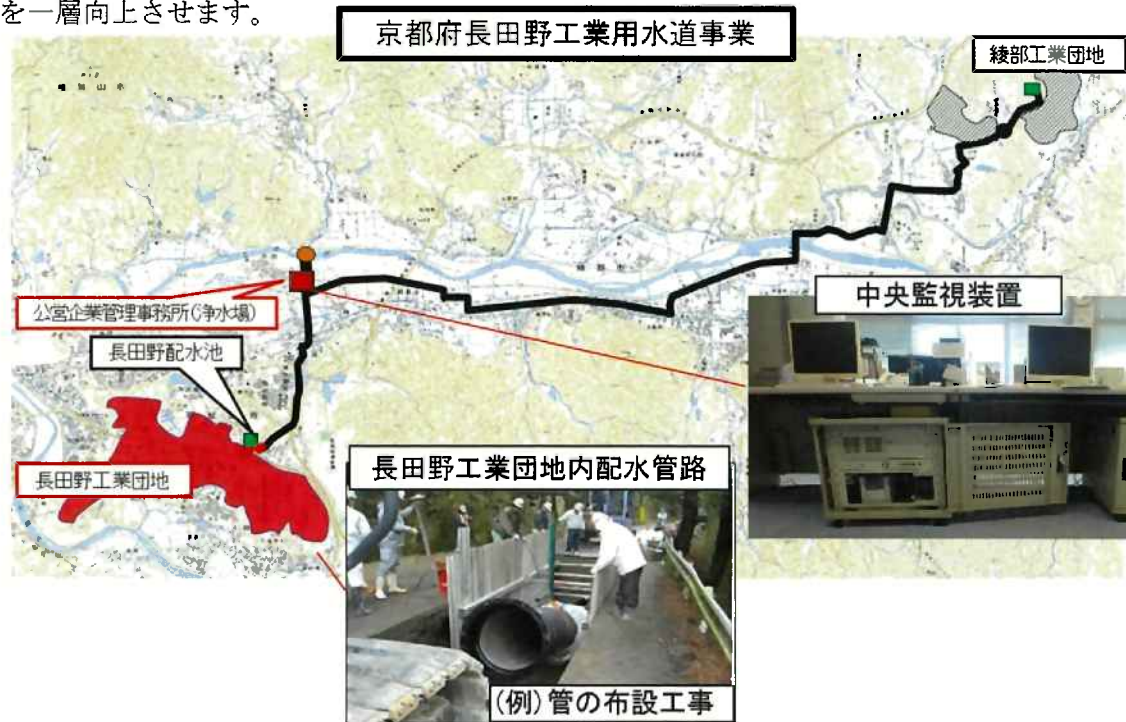
	全体計画	R4までの実績	R5計画
管路更新・ 設備老朽化対策・ 耐震化	事業期間：H30～R9		
	ポンプ設備更新 薬品注入設備更新 電気・計装設備更新 他	ポンプ設備更新 電気・計装設備更新 沈殿池機械設備更新	中央監視装置更新詳細設計 他
	送水管路更新(約1.1km) 配水管路更新(約8.6km)* (併せて耐震化)	送水管路更新(1.1km) H30 供用開始 配水管路更新(約0.5km)	長田野配水池構内管路更新 配水管路更新詳細設計 (約0.5km)
	総事業費：約17億円	事業費：約6.3億円	事業費：約1.4億円

※配水管路はR1～R24の23年間で8.6kmを更新する計画

◎事業効果

老朽化の著しい工業用水道設備の更新を進めることで、安定した水処理を継続します。また、設置年度が古く耐震性も低い長田野工業団地内配水管路の更新・耐震化を進めることで、大規模地震時にも安定した配水機能を維持します。

このような対策を実施することで産業拠点のライフラインとしての工業用水道の信頼性を一層向上させます。



問い合わせ先：建設整備課 (075-414-5483)

京都舞鶴港 日本海側拠点機能推進事業



海の京都

近畿圏における唯一の日本海側拠点港として、国際コンテナ、外航クルーズ機能の強化を図り、府北部地域の産業振興や地域活性化に資するため、臨港道路及び舞鶴国際ふ頭の整備を国とともに取り組みます。

また、中古車や石材などのバルク貨物を取り扱う第2ふ頭の多目的クレーンの老朽化の進行が著しいため、安定した荷役の確保のために更新工事に着手します。

1 事業概要

- (1) 臨港道路 【直轄事業】 臨港道路上安久線・舞鶴国際ふ頭岸壁整備
- (2) 舞鶴国際ふ頭 【府事業】 舞鶴国際ふ頭Ⅱ期整備
- (3) 第2ふ頭 【府事業】 多目的クレーン更新

(千円)

地区(施設)	事業期間	全体事業費	R3まで	R4 (R3補正含)	R5
舞鶴国際ふ頭 Ⅱ期整備	R2~	(精査中)	1,150,000	1,000,000	700,000
第2ふ頭 多目的クレーン更新	R5~R7	1,000,000	-	-	200,000
計		1,000,000	1,150,000	1,000,000	900,000

参考：直轄事業(令和5年度)：和田地区 1,670,000千円(R4補正含む)

2 位置図及び写真

○ 位置図



○ 多目的クレーン更新



○ 舞鶴国際ふ頭



問い合わせ先：港湾企画課計画係 (0773-75-0192)

伏見港整備事業（みなとオアシス）

伏見港において、令和3年4月の「みなとオアシス」登録を契機に、地域住民の交流や観光振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、令和4年9月にソフト・ハード両面に対応した官民連携体制の基本計画『伏見の「みなと」を中心としたまちづくりビジョン』策定しました。同ビジョンに基づき、地域ニーズに対応した施設整備として、親水空間の整備やバリアフリー化、老朽化対策など、伏見港（伏見みなと公園）の整備に取り組みます。

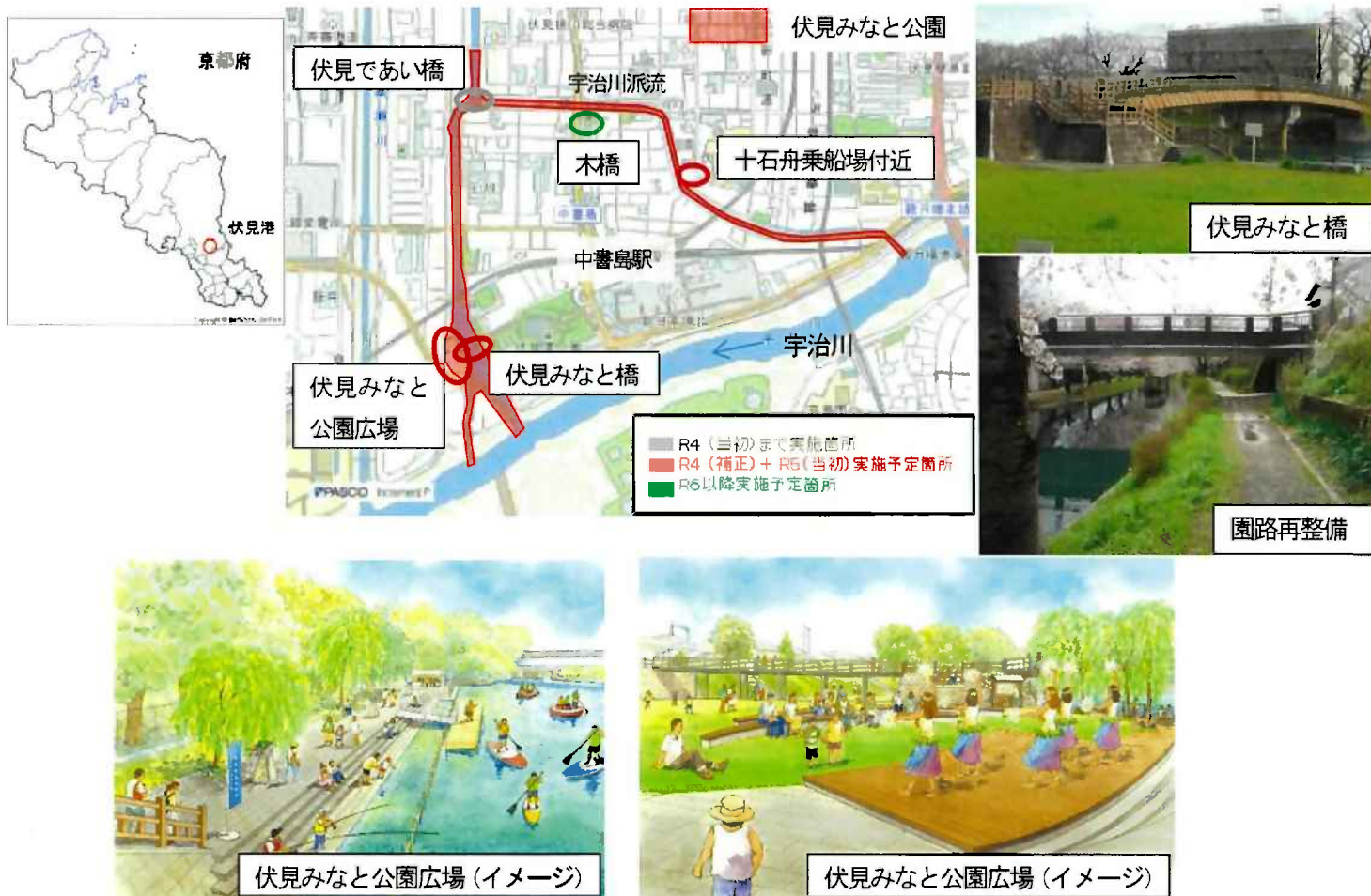
1. 事業概要

地方港湾 伏見港 : 地域と連携した伏見港の整備

(千円)

箇所名	事業期間	全体事業内容 事業費	R4（当初）まで 事業内容 事業費	R4（補正） 事業内容 事業費	R5（当初） 事業内容 事業費
伏見港 (伏見みなと公園)	R3～	・橋梁、園路等老朽化対策 ・伏見みなと公園再整備 740,000	・伏見であい橋、伏見みなと橋 補修工事等 ・伏見みなと公園再整備 詳細設計 90,000	・伏見みなと橋 バリアフリー化に係る 詳細設計 ・伏見みなと公園再整備 地質調査 20,000	・園路再整備 舗装工事 ・伏見みなと橋 バリアフリー化整備工事 ・広場再整備 舗装工事、四阿詳細設計 ・十石舟乗船場付近 詳細設計 240,000

2. 位置図及び施設の状況



問い合わせ先：港湾企画課計画係 (0773-75-0192)

府営住宅城南団地整備事業

城陽市

築50年以上の府営住宅城南団地は老朽化に加え耐震性も不足しており、良好な住環境の整備を図るため、建替事業を推進し、早期の事業着手を目指す。

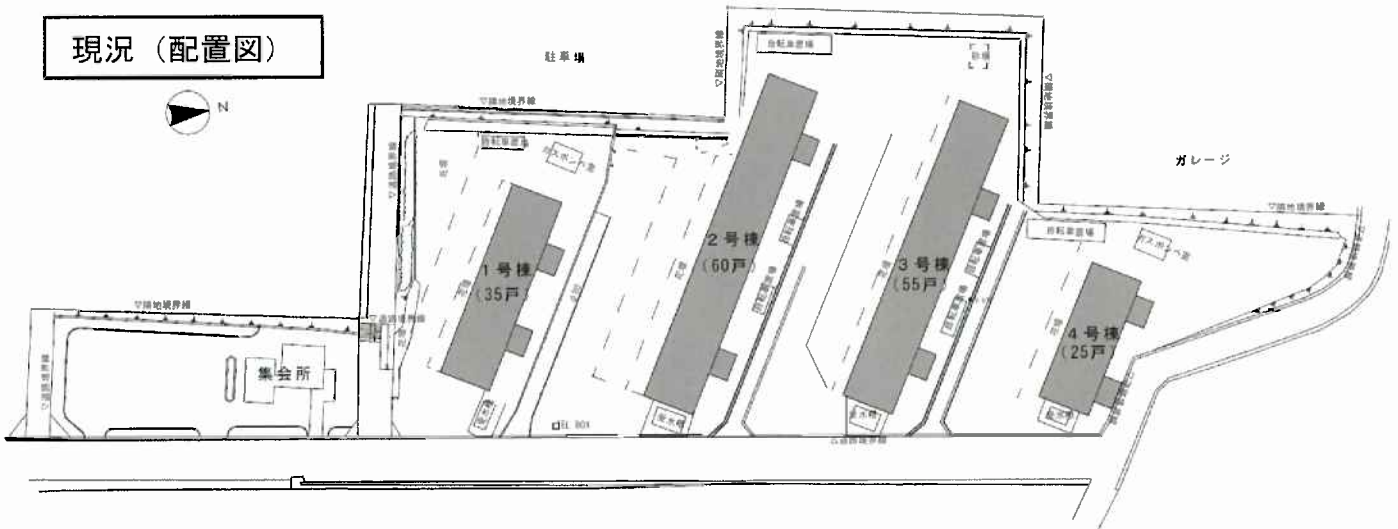
◎事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R4～R11 C=34億円程度 ※ 管理戸数：4棟175戸 うち入居戸数：80戸	C=44百万円 事業概要 ・測量業務 ・基本計画等	C=355百万円 事業概要 ・実施設計 ・建設、解体工事等 (債務負担行為 11.2億円)

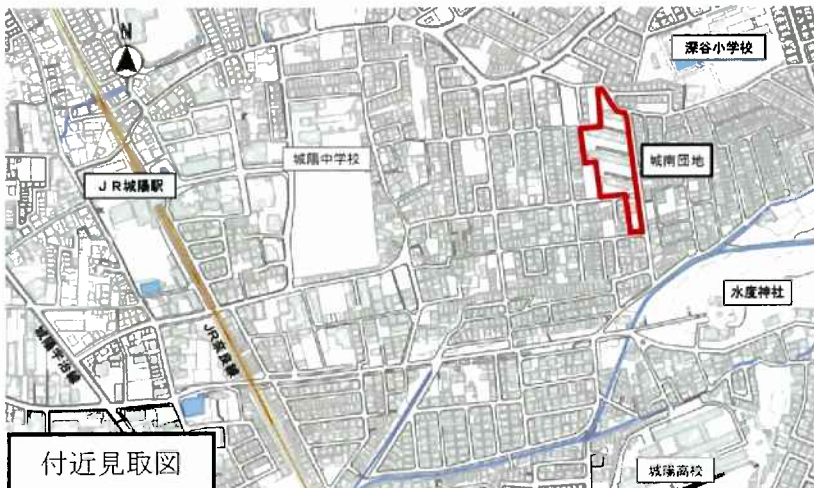
◎当該年度の事業予定

3、4号棟を建替えるための実施設計を行うとともに入居者の仮移転を実施し、解体工事を経て建設工事に着手する。

現況（配置図）



0 2.5 10 20m



付近見取図

現況施設概要

棟数・戸数	4棟・175戸
建築年度	昭和41年：1棟 昭和42年：3棟
構造・階数	鉄筋コンクリート造 5階建
敷地	約1.0ha
用途地域	第1種低層住居専用地域 ・建ぺい率50% ・容積率80%

むこうだい
府営住宅向日台団地整備事業

向日市

築50年以上の府営住宅向日台団地において、良好な住環境の整備を図るため、PFI手法による民間活力を活用した建替事業を推進する。

建替えに当たっては、団地の入居率が高いため、段階的な建替えを行うこととしており、団地南側の第1事業区において令和5年度から事業着手する。

◎事業概要

全体計画（第1事業区）	R4までの実績	R5計画
事業期間：R2～R10 C=57億円程度 ※ 7棟205戸を解体し新たに231戸を整備	C=64百万円 事業概要 ・測量、境界確定 ・地質調査 ・アドバイザー業務	C=170百万円（債務負担行為 55.6億円） 事業概要 ・PFI事業着手（基本設計、仮住戸整備、仮移転、解体）

◎当該年度の事業予定

基本設計を実施するとともに、団地内空き住戸を仮住戸として整備し、1期工区となる1、2、3号棟の仮移転を進め、解体工事に着手します。



現況（平面図）

第1事業区対象棟：①②③④⑤⑨⑩



現況写真

○現況施設概要

棟数・戸数	15棟・495戸
建築年度	昭和41年：8棟 昭和42年：7棟
構造・階数	鉄筋コンクリート造 5階建
敷地	約4.5ha
用途地域	第1種住居地域 ・建ぺい率60% ・容積率200%